

- ◆ MUFGは、お客さま本位の取り組みの徹底を図るため、グループ共通の指針となる「MUFG フィデューシャリー・デューティー基本方針」を策定・公表しております。
- ◆ 本方針の下、グループ各社がお客さま本位の姿勢を共有し、商品・サービスのさらなる向上に取り組み、その取組状況を定期的に公表しております。
- ◆ 当資料では、主に個人投資家の皆さま向けに、MUFGグループ各社の2019年度の取組状況、2020年度のアクションプランを具体的な指標（KPI）・取組事例とあわせて取り纏めております。

MUFGフィデューシャリー・デューティー基本方針

行動規範 1-1

誠実な行動

1.お客さま本位の徹底

P 3-5

2.お客さまのニーズをとらえた商品の開発・提供

P 6

3.お客さま本位の情報提供およびコンサルティングの実践

P 7-32

行動規範 1-2

品質の追求

4.多様なニーズにお応えする商品ラインアップの整備

P 33-36

5.お客さまの投資成果向上に向けた運用の高度化

P 37-38

6.資産運用を支える資産総合管理サービスの品質向上

P 39

行動規範 1-3

期待を超えるサービスの提供

7.グループ総合力を活用した金融サービスの提供

P 40

8.快適かつ安心・安全にお取引いただける態勢の整備

P 41

9.プロフェッショナルリズムの発揮

P 42

◆ 2019年度 of 取組状況、2020年度 of アクションプランおよび具体的な指標（KPI）を策定・公表しているグループ各社は、以下の通りです。

グループ各社の担う主な機能・役割

販売	商品開発・運用	資産管理
三菱UFJ銀行 (銀行)		
	三菱UFJ信託銀行 (信託)	
	三菱UFJモルガン・スタンレー証券 (証券)	
三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券 ¹ (PB証券)		
auカブコム証券 ² (カブコム)		
	三菱UFJ国際投信 (MUKAM)	
	エム・ユー投資顧問 (MUI)	
		日本マスタートラスト信託銀行 (MTBJ)

※1.2020年8月1日に三菱UFJモルガン・スタンレー証券との合併を予定
 ※2.2019年12月1日にカブドットコム証券より商号を変更

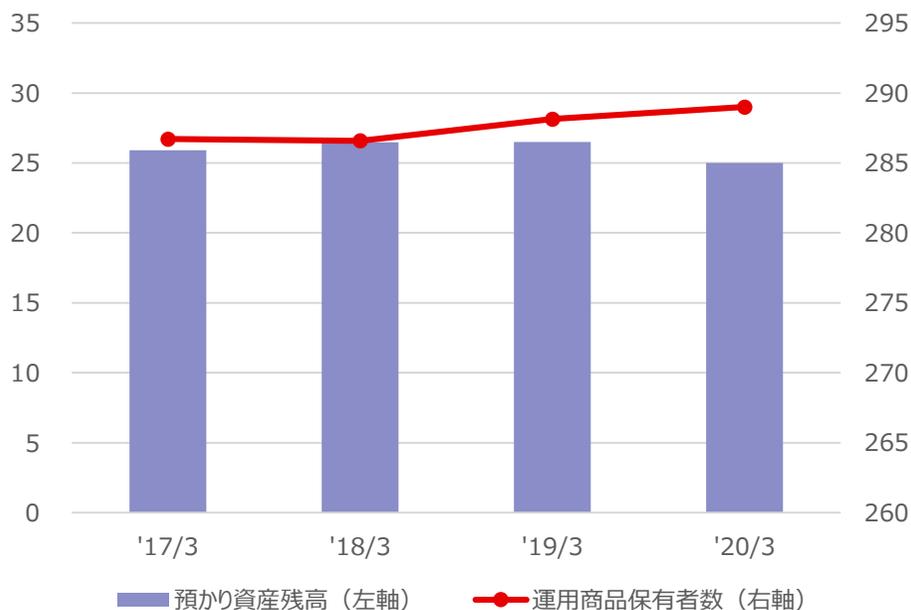
() は当資料におけるグループ各社の略称

1. お客さま本位の徹底

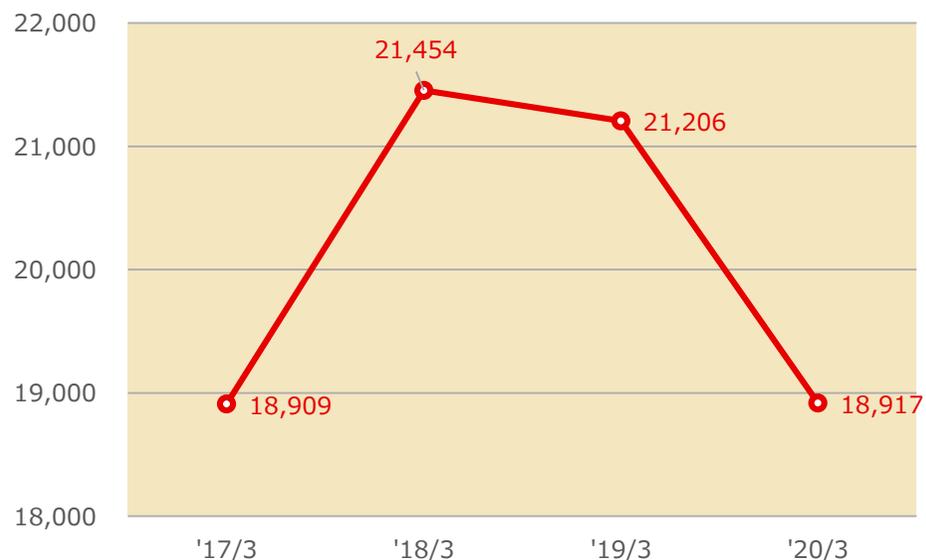
社会的責任の重さを一人ひとりが十分に認識し、常に公明正大かつ誠実な姿勢と高い職業倫理を持ち、お客さま本位の業務を徹底してまいります。

◆ 預かり資産残高は、足元の市況の変化による時価要因の影響もあり、減少しましたが、中長期・資産分散型の提案を中心とした取り組みなどにより、MUFGとしての運用商品保有者数は増加傾向となっております。

預かり資産残高（兆円）、運用商品保有者数（万人）³ MUFG⁴



<ご参考> 日経平均株価終値推移（円）

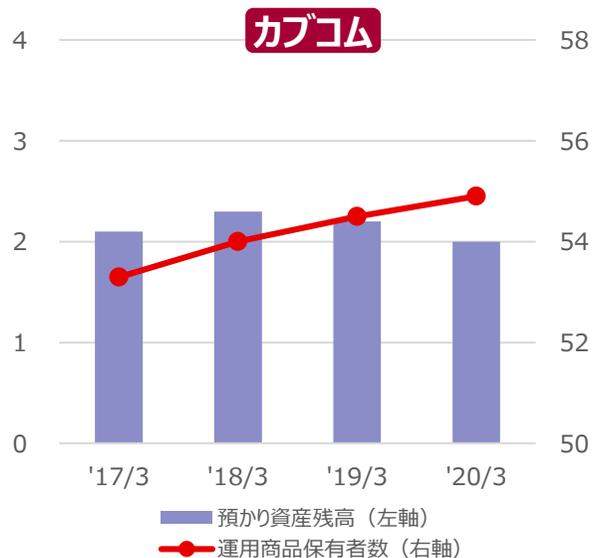
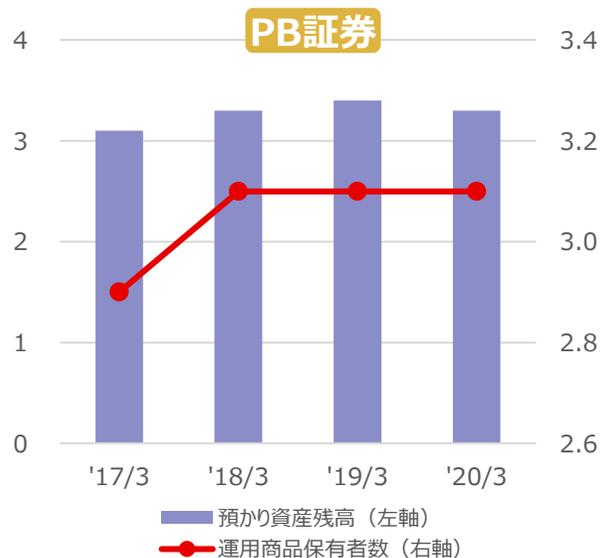
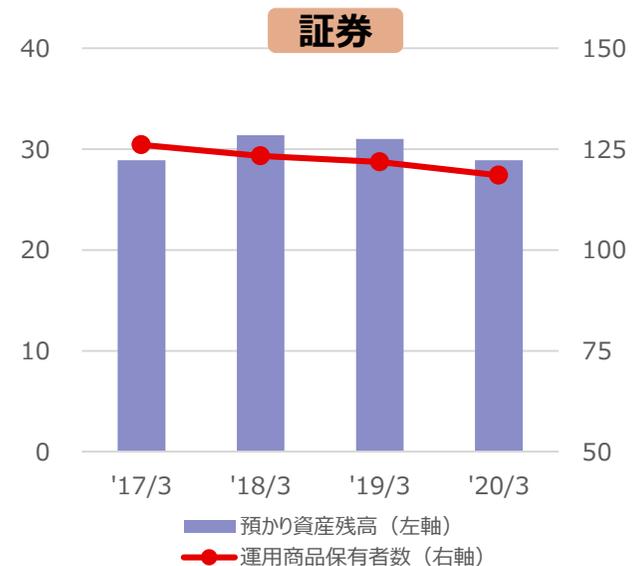
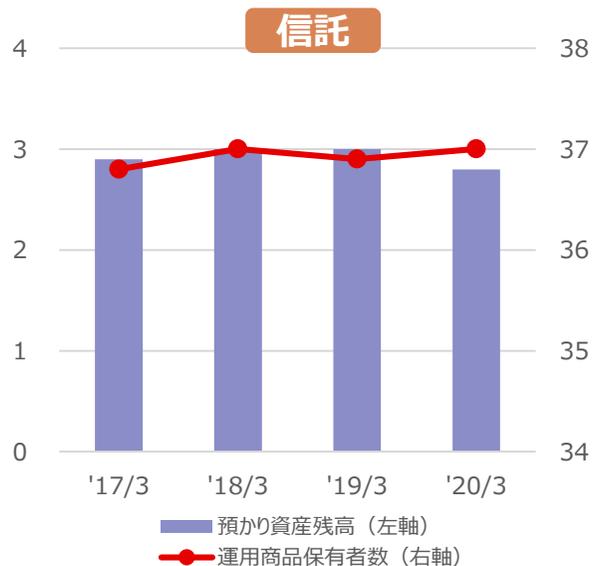
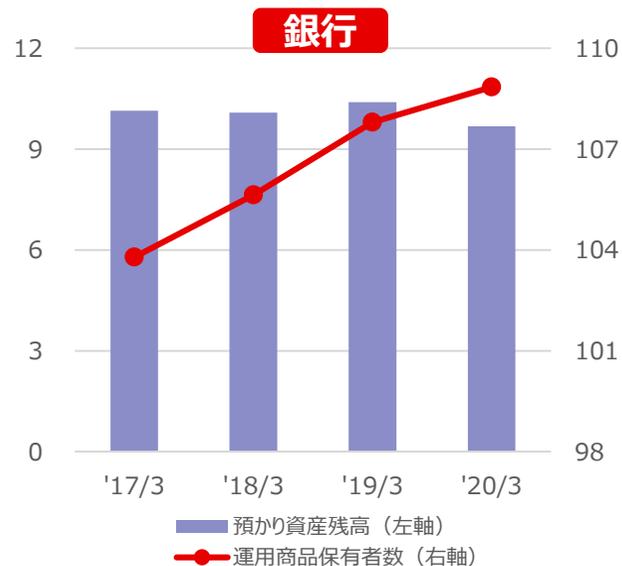


※3.個人のお客さまの取引実績、管理会計ベース

※4.対象範囲は、三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券、auカブコム証券

行動規範1-1 誠実な行動

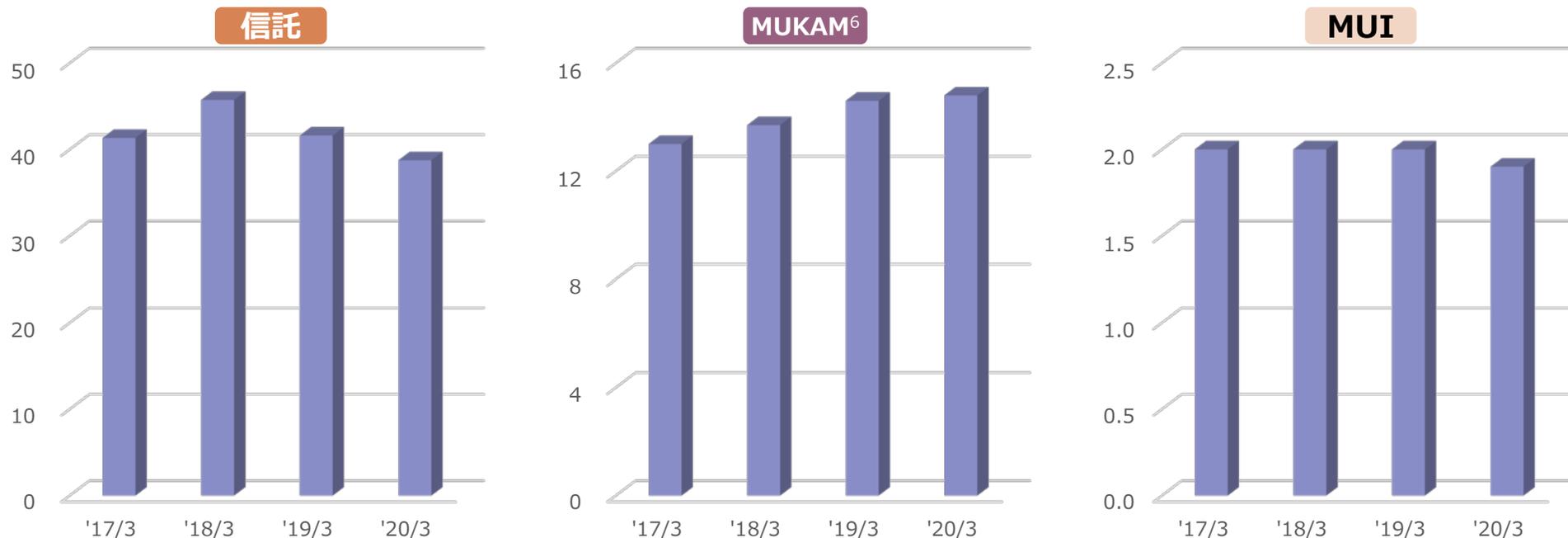
預かり資産残高（兆円）、運用商品保有者数（万人）⁵



※5. 銀行・信託: 個人のお客さまの取引実績、管理会計ベース
証券: 個人・法人のお客さまの取引実績、管理会計ベース
(金融商品仲介口座含む)
PB証券: 個人・法人のお客さまの取引実績、管理会計ベース
カブコム: 個人・法人のお客さまの取引実績、管理会計ベース
(金融商品仲介口座含む)

- ◆ 信託銀行およびエム・ユー投資顧問（MUI）では、主に機関投資家のお客さまの中長期的な投資ニーズに応える商品を、三菱UFJ国際投信（MUKAM）では、主に個人のお客さまの資産形成に貢献する商品を開発・提供し、お預かりした資産の運用により、お客さまに最良の投資成果をご提供することを目指しています。
- ◆ お客さまからお預かりした運用資産は、受託者責任の下、専ら受益者の皆さまの利益に忠実に運用・管理し、中長期的な資産の成長に努めてまいります。

運用資産残高（兆円）



※6. 投資信託残高および投資顧問契約残高の合計

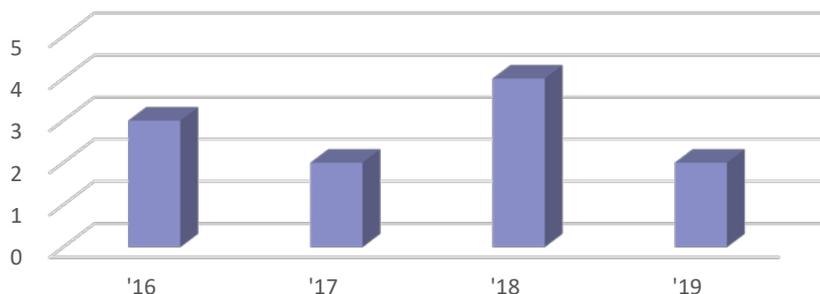
2. お客さまのニーズをとらえた商品の開発・提供

常にお客さま本位で考え、お客さまのニーズをとらえた商品を開発・提供してまいります。

◆ 市場動向や、グローバル運用等のお客さまの多様なニーズに応えるため、自社運用に加えて、高い目利き力による外部運用も含めた商品を開発・提供しています。

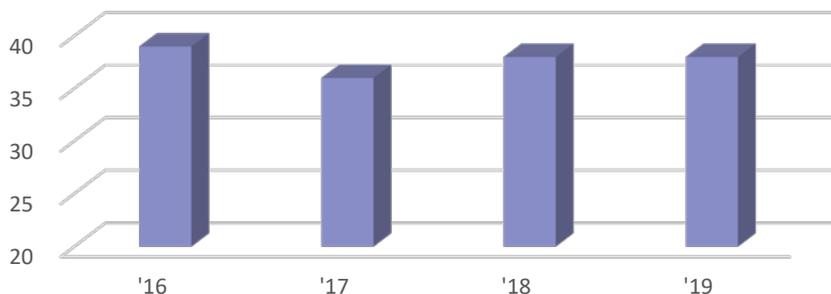
R&I ファンド大賞受賞本数 (本) ⁷

信託



ファンドアワード受賞本数 (本) ⁸

MUKAM



※7. 2017年5月公表～2020年6月公表までの数値

※8. ファンドアワード受賞本数は、R&Iファンド大賞 (R&I)、モーニングスターファンドオブザイヤー (モーニングスター)、リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワード (リフィニティブ・ジャパン)、一億人の投信大賞 (選定委員3名による運営)、投信プロガーが選ぶ! Fund of the Year (投信プロガーによる運営委員会) の受賞合計

<ご参考> MUKAM「サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジなし)」

- ◆ 当投資信託 (2017年7月設定) は、サイバーセキュリティに対する社会的ニーズの高まりに着目して開発した、主として日本を含む世界のサイバーセキュリティ関連企業の株式に投資を行う、本邦初の商品です。
- ◆ 時流を捉えた堅調な運用パフォーマンスが評価され、モーニングスター“ファンド オブ ザ イヤー2019”国際株式型 (特定地域) 部門優秀ファンド賞を受賞いたしました。
- ◆ 商品の開発・提供にあたり、企業訪問など徹底的なリサーチにより、サイバーセキュリティの長期的な需要見込みを確認し、テクノロジー株式運用に豊富な経験を有する運用会社を運用委託先に選定いたしました。



3. お客様本位の情報提供およびコンサルティングの実践

(1) お客様本位の情報提供およびコンサルティングの実践

- お客様の知識・経験・財産の状況およびお取引の目的に照らし、適切な商品をご提案してまいります。
- 市場動向やお客様の運用状況等を踏まえ、タイムリーかつ丁寧なアフターフォローを行ってまいります。

<ご参考> お客様ニーズを踏まえたポートフォリオ提案

- ◆ MUFGでは、様々なポートフォリオ分析ツールを用い、お客様のニーズやリスク許容度に応じたポートフォリオ提案を行っております。
- ◆ お客様が保有する運用資産をリスク・リターン の状況も含めて可視化することで、お客様の現状把握を促し、よりお客様のご意向や目的に沿ったご提案となるよう努めています。

信託 「Wealth Advisors」

The screenshot displays the 'Wealth Advisors' interface. It features a navigation menu with 'ファンド情報' (Fund Information), 'アドバイザー' (Advisor), and 'マーケット情報' (Market Information). The main content area shows a '理想的なポートフォリオ' (Ideal Portfolio) with a 59% target allocation. It includes pie charts for '現在のあなたのポートフォリオ' (Your Current Portfolio) and '理想のポートフォリオ' (Ideal Portfolio). A sidebar on the right offers options like 'ファンド一覧' (Fund List), 'ポートフォリオ作成' (Portfolio Creation), and 'マーケット情報' (Market Information).

銀行 「お客さまナビ」

The screenshot shows the 'Ogokusama Navi' interface. It features a top navigation bar with '資産情報更新' (Asset Information Update) and 'お客さまナビ' (Customer Navi). The main area displays '現在の組合せ' (Current Combination) and '選択したモデルポートフォリオの組合せ' (Selected Model Portfolio Combination) with pie charts and data tables. A 'リスクリターン' (Risk Return) chart is visible on the left. The interface includes various filters and a 'チャート切替' (Chart Switch) button.

証券 「Astra C」

The screenshot displays the 'Astra C' interface. It features a top navigation bar with '証券情報更新' (Securities Information Update) and 'Astra C'. The main area shows '投資クラス' (Investment Class) and '資産クラス' (Asset Class) with pie charts and data tables. A 'リスクリターン' (Risk Return) chart is visible on the right. The interface includes various filters and a 'チャート切替' (Chart Switch) button.

(2) お客様の理解度に応じたきめ細かい情報提供

- 商品やリスクの内容、手数料および市場動向等の情報提供を拡充するとともに、わかりやすく丁寧にご説明してまいります。
- ご説明にあたっては、お客様が十分に比較検討できるよう、リーフレットなどを用いて各金融商品の特徴やリスク等を比較するなど、分かり易い情報提供を行ってまいります。

＜ご参考＞ 外貨建て商品の主な特徴とリスクの比較表

銀行 信託

外貨建て商品の主な特徴とリスク

(3) お客様の投資判断に資する手数料等の透明性向上

- 手数料等の透明性向上を図り、お客様の投資判断に資するよう、丁寧にご説明してまいります。

(4) お客様本位の取組みに適合した業績評価体系の整備

- お客様の利益およびニーズに資する総合的な営業活動および取組内容を評価するために、業績評価体系を整備してまいります。

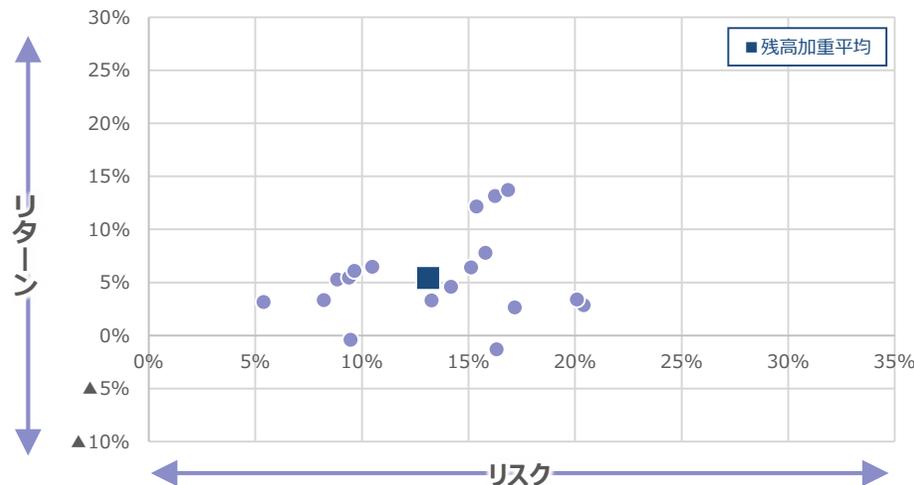
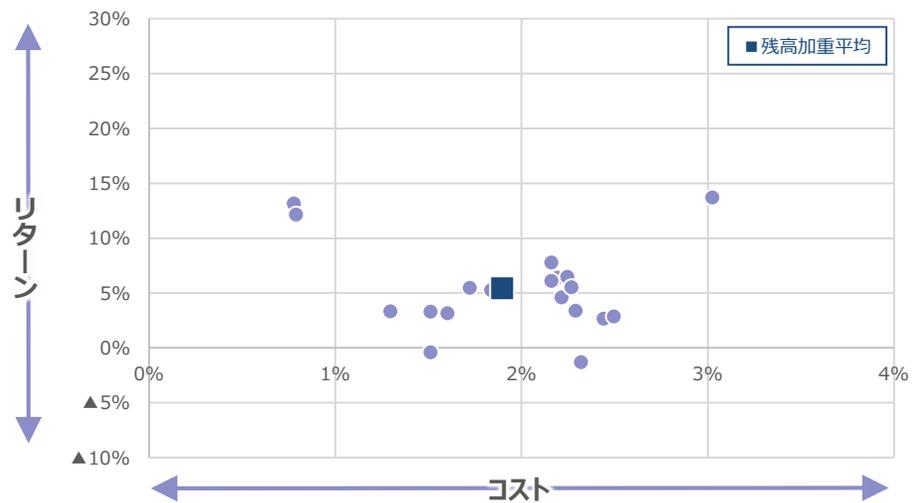
(5) 投資教育への取組み

- 資産運用のノウハウを活用し、お客様が「ライフプラン」や「資産形成」を考え、行動することをサポートする様々な投資教育の機会をご提供してまいります。

◆ 投資信託の残高上位20銘柄のコスト、リスクに対するリターンをお示しております。

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン¹⁰（2018年3月）

銀行



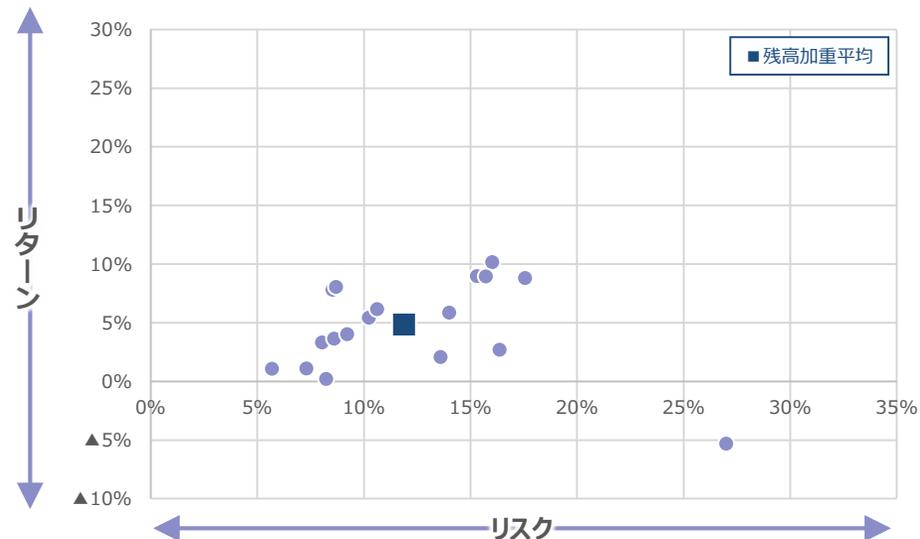
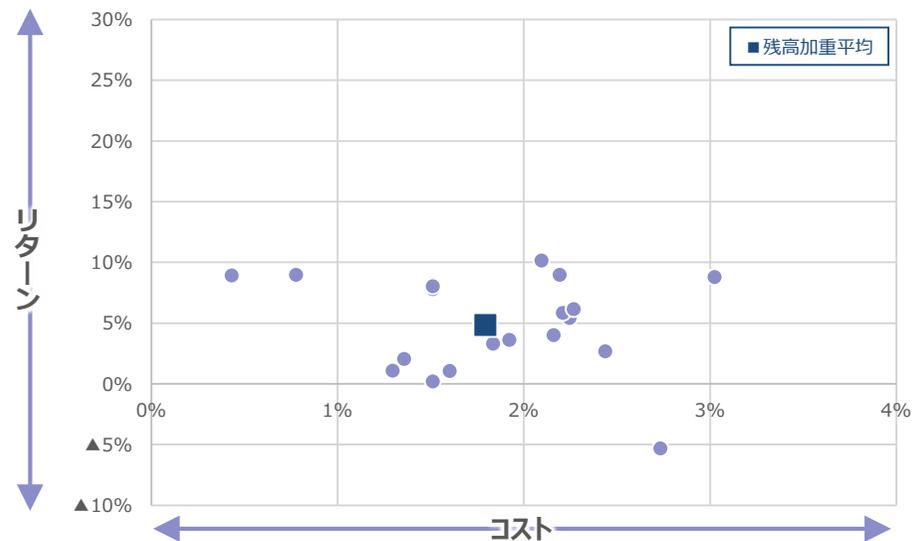
	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	UBSオーストラリア債券オープン（毎月分配型）	1.51%	9.47%	▲0.41%
2	新光US-REITオープン	2.19%	15.12%	6.41%
3	ビムコ ハイ・インカム毎月分配型ファンド	1.84%	8.83%	5.29%
4	三菱UFJ インデックス225オープン	0.78%	16.24%	13.16%
5	LM・オーストラリア高配当株ファンド（毎月分配型）	2.44%	17.17%	2.67%
6	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.25%	10.48%	6.48%
7	ニッセイ・REITファンド（毎月決算型）	1.51%	13.33%	3.27%
8	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.02%	16.85%	13.71%
9	三菱UFJ 外国債券オープン（毎月分配型）	1.30%	8.21%	3.35%
10	トレンド・アロケーション・オープン	1.60%	5.38%	3.15%
11	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	2.21%	14.17%	4.61%
12	インド債券オープン（毎月決算型）	2.27%	13.12%	5.54%
13	フィデリティ・USリート・ファンドB（為替ヘッジなし）	2.16%	15.80%	7.79%
14	三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド通貨選択シリーズ ＜ブラジルリアルコース＞（毎月分配型）	2.49%	20.40%	2.86%
15	三菱UFJ リートオープン（3ヵ月決算型）	1.51%	13.26%	3.32%
16	フィデリティ・世界3資産・ファンド（毎月決算型）	1.72%	9.39%	5.48%
17	ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド（毎月分配型）	2.16%	9.65%	6.11%
18	三菱UFJ 新興国債券ファンド通貨選択シリーズ ＜ブラジルリアルコース＞（毎月分配型）	2.29%	20.08%	3.40%
19	イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）	2.32%	16.31%	▲1.29%
20	三菱UFJ TOPIX・ファンド	0.79%	15.38%	12.16%
	残高加重平均（■）	1.90%	13.13%	5.40%

※9. 2018年3月、2019年3月または2020年3月時点で、設定期間5年を越えるファンドのみに限った投資信託の預かり残高上位20銘柄

※10. コスト：販売手数料/5 + 信託報酬、リスク：過去5年間の月次リターン標準偏差（年率換算）、リターン：過去5年のトータルリターン（年率換算）

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン¹⁰（2019年3月）

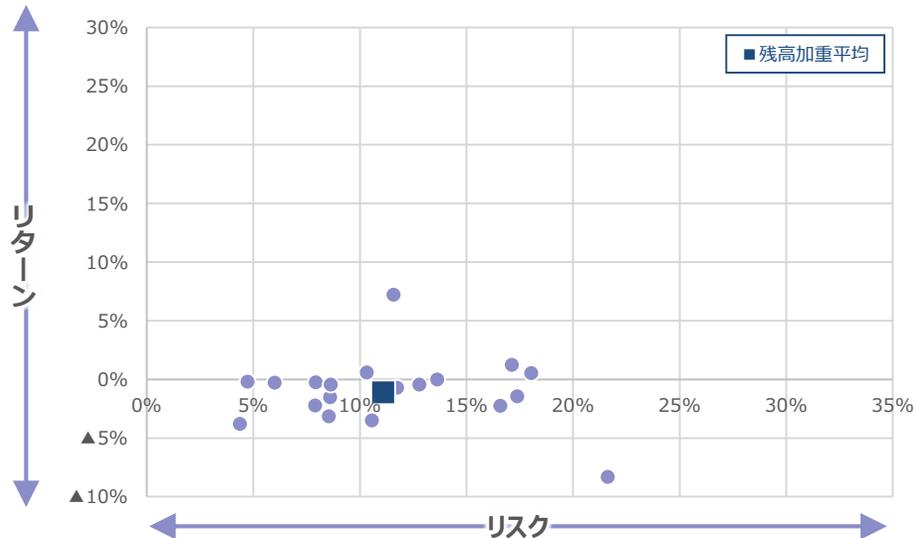
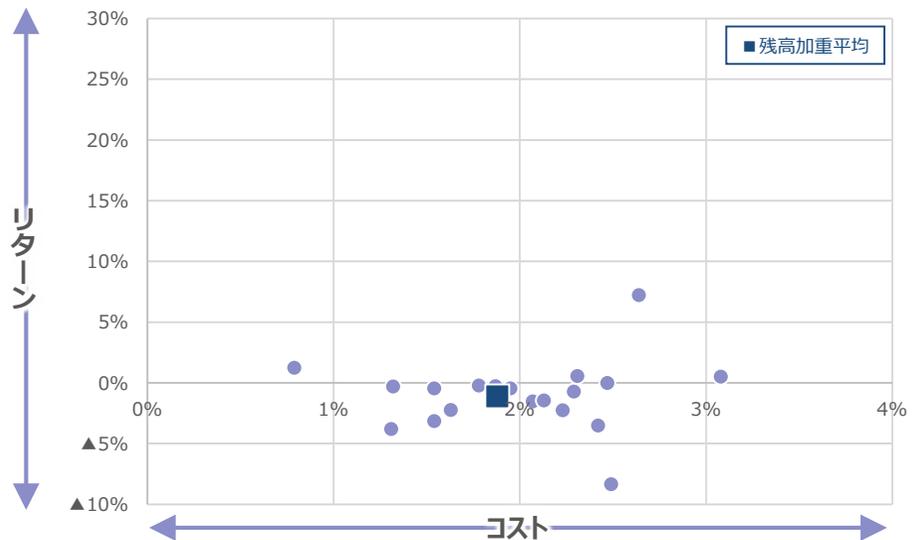
銀行



	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	三菱UFJ インデックス225オープン	0.78%	15.74%	8.98%
2	UBSオーストラリア債券オープン（毎月分配型）	1.51%	8.23%	0.22%
3	ビムコ ハイ・インカム毎月分配型ファンド	1.84%	8.03%	3.31%
4	新光US-REITオープン	2.19%	15.30%	8.98%
5	LM・オーストラリア高配当株ファンド（毎月分配型）	2.44%	16.35%	2.69%
6	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.25%	10.23%	5.44%
7	ニッセイJ-REITファンド（毎月決算型）	1.51%	8.52%	7.81%
8	MUAMグローバル・ケイマン・トラスト -PIMCO インカム・ファンド 円-毎月分配クラス	1.30%	7.30%	1.09%
9	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.02%	17.56%	8.81%
10	三菱UFJ 外国債券オープン（毎月分配型）	1.30%	7.30%	1.09%
11	トレンド・アロケーション・オープン	1.60%	5.69%	1.07%
12	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	2.21%	13.99%	5.87%
13	インド債券オープン（毎月決算型）	2.27%	10.62%	6.16%
14	フィデリティ・USリート・ファンドB（為替ヘッジなし）	2.10%	16.02%	10.18%
15	三菱UFJ Jリートオープン（3ヵ月決算型）	1.51%	8.69%	8.06%
16	eMAXIS 日経225インデックス	0.43%	15.72%	8.95%
17	米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジなし	2.73%	26.99%	▲5.30%
18	フィデリティ・世界3資産・ファンド（毎月決算型）	1.92%	8.59%	3.65%
19	ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド（毎月分配型）	2.16%	9.22%	4.02%
20	イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）	1.36%	13.59%	2.07%
	残高加重平均（■）	1.79%	11.89%	4.83%

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン¹⁰（2020年3月）

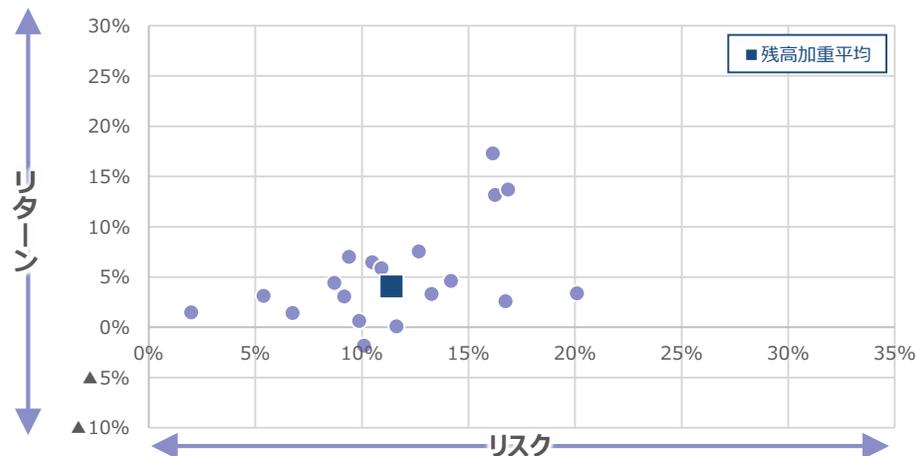
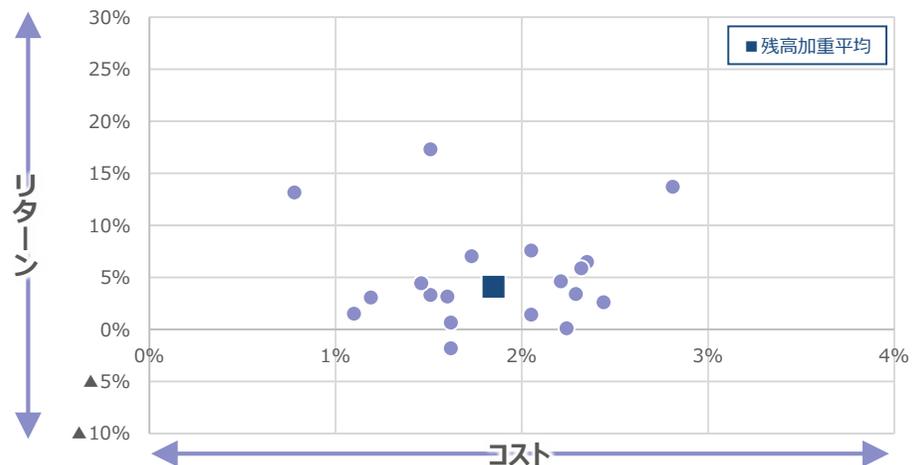
銀行



銘柄名	コスト	リスク	リターン
1 ピムコ ハイ・インカム毎月分配型ファンド	1.87%	7.92%	▲0.26%
2 三菱UFJ インデックス225オープン	0.79%	17.12%	1.25%
3 JPMベスト・インカム（毎月決算型）	2.07%	8.57%	▲1.50%
4 UBSオーストラリア債券オープン（毎月分配型）	1.54%	8.54%	▲3.14%
5 新光US-REITオープン	2.23%	16.59%	▲2.24%
6 スマート・クオリティ・オープン（安定型）	1.78%	4.73%	▲0.20%
7 三菱UFJ 外国債券オープン（毎月分配型）	1.32%	5.99%	▲0.28%
8 ファイデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.29%	11.74%	▲0.71%
9 MUAMグローバル・ケイマン・トラスト -PIMCO インカム・ファンド 円-毎月分配クラス	1.31%	4.37%	▲3.79%
10 ニッセイ J-REITファンド（毎月決算型）	1.54%	12.79%	▲0.44%
11 グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	18.04%	0.53%
12 LM・オーストラリア高配当株ファンド（毎月分配型）	2.49%	21.63%	▲8.32%
13 トレンド・アロケーション・オープン	1.63%	7.90%	▲2.22%
14 JPMベスト・インカム（年1回決算型）	2.07%	8.60%	▲1.52%
15 ファイデリティ・USリート・ファンドB（為替ヘッジなし）	2.13%	17.37%	▲1.43%
16 インド債券オープン（毎月決算型）	2.31%	10.32%	0.58%
17 米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>（毎月決算型）	2.42%	10.56%	▲3.49%
18 モルガン・スタンレーグローバル・プレミアム株式オープン （為替ヘッジあり）	2.64%	11.57%	7.23%
19 ファイデリティ・世界3資産・ファンド(毎月決算型)	1.95%	8.63%	▲0.44%
20 ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	2.47%	13.62%	0.00%
残高加重平均（■）	1.88%	11.10%	▲1.13%

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン^{10,11}（2018年3月）

信託



	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン（毎月決算型）	1.62%	9.87%	0.65%
2	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.35%	10.48%	6.48%
3	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	2.21%	14.17%	4.61%
4	豪ドル毎月分配型ファンド	1.62%	10.09%	▲1.82%
5	ニッセイ-REITファンド（毎月決算型）	1.51%	13.33%	3.27%
6	GS エマージング通貨債券ファンド	2.24%	11.62%	0.12%
7	トレンド・アロケーション・オープン	1.60%	5.38%	3.15%
8	三菱UFJ リートオープン（3か月決算型）	1.51%	13.26%	3.32%
9	優良日本株ファンド	1.51%	16.13%	17.30%
10	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド（毎月決算型）	2.44%	16.74%	2.61%
11	東京海上・円建て投資適格債券ファンド（毎月決算型）	1.10%	1.99%	1.50%
12	三菱UFJ インデックス225オープン	0.78%	16.24%	13.16%
13	ノムラ日米REITファンド（毎月分配型）	2.05%	12.67%	7.57%
14	UBS公益・金融社債ファンド（為替ヘッジなし）	1.46%	8.70%	4.43%
15	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	2.81%	16.85%	13.71%
16	LM・米ドル毎月分配型ファンド	1.19%	9.17%	3.08%
17	三菱UFJ 新興国債券ファンド通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（毎月分配型）	2.29%	20.08%	3.40%
18	ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース（為替ヘッジあり）	2.05%	6.74%	1.43%
19	欧州ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし）	2.32%	10.92%	5.88%
20	三菱UFJ バランスインカムオープン（毎月決算型）	1.73%	9.39%	7.02%
	残高加重平均（■）	1.85%	11.40%	4.05%
	【ご参考】MUFGファンドラップ（安定収益コース）	1.51%	3.21%	3.72%

※11. 三菱UFJ信託銀行で取扱っている投資一任運用商品（MUFGファンドラップ、資産運用口座）を掲載。MUFGファンドラップの公表数値は契約者数が最も多い「安定収益追求コース」とする。

「金融庁 比較可能な共通なKPI算出定義による算出が不可能であるため、以下算出定義に基づき算出

①リスク・リターン： MUFGファンドラップは取扱いから5年未経過のため、安定収益追求コースと同様の手法で運用した場合のシミュレーションを使用。尚、当該リターンは以下の②コストを控除

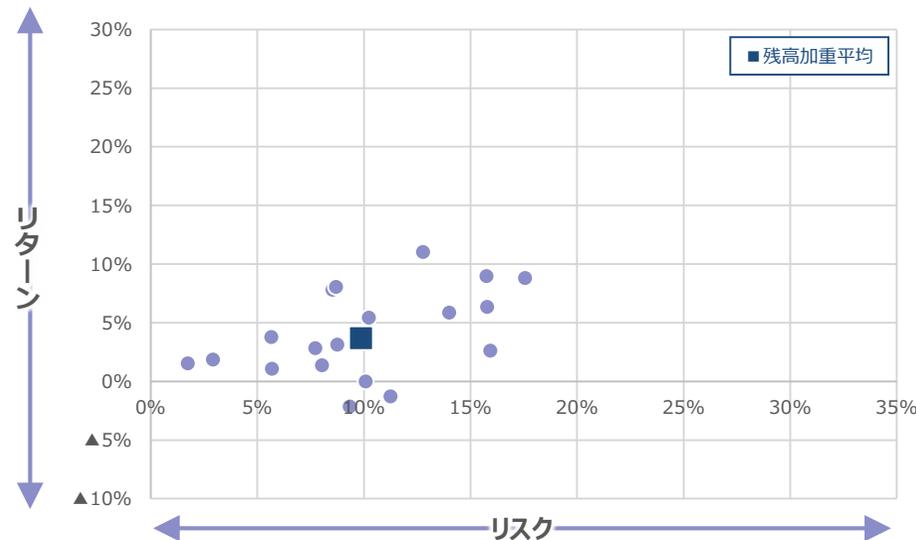
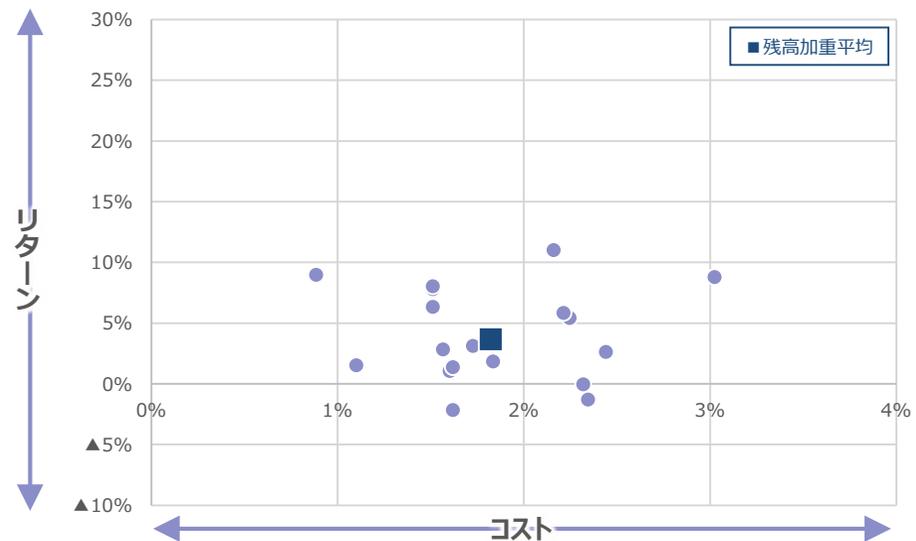
②コスト： 以下をコストとして定義

【信託報酬】 シミュレーションをもとに、各資産の平均組み入れ比率を算出し、現在投資している投資信託の信託報酬を加重平均して算出

【投資一任報酬】固定報酬の最も高い料率とし、3年目以降は長期保有割引率70%を適用させ算出

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン^{10,11} (2019年3月)

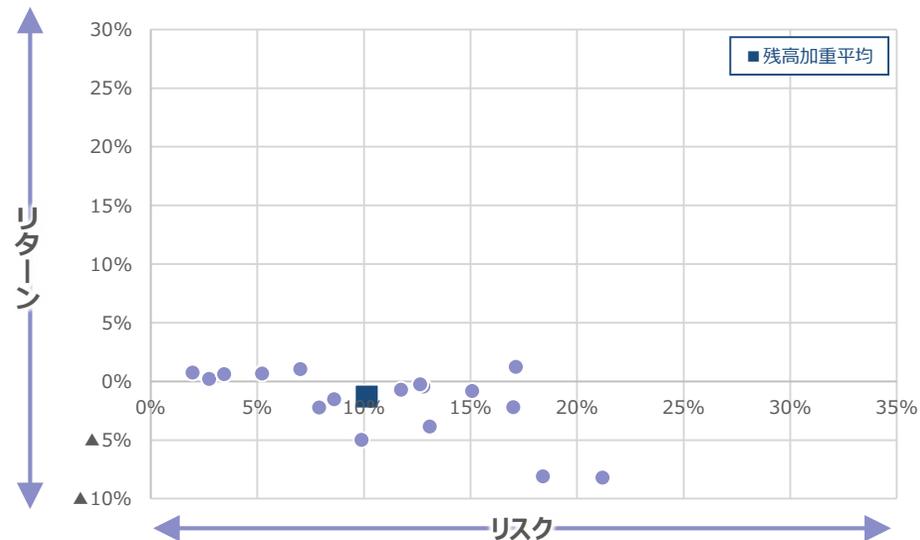
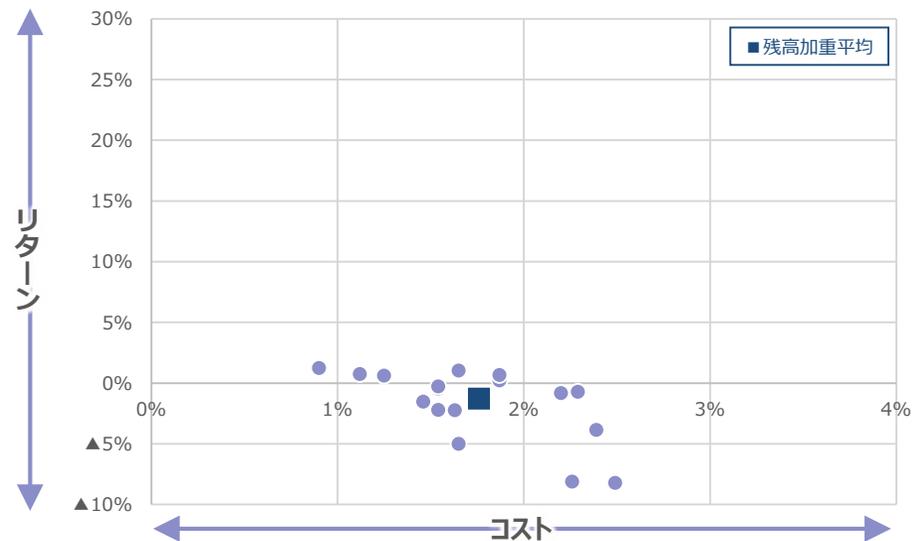
信託



	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン (毎月決算型)	1.62%	8.03%	1.37%
2	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.25%	10.23%	5.44%
3	豪ドル毎月分配型ファンド	1.62%	9.33%	▲2.13%
4	ワールド・リート・オープン (毎月決算型)	2.21%	13.99%	5.87%
5	ニッセイ・REITファンド (毎月決算型)	1.51%	8.52%	7.81%
6	トレンド・アロケーション・オープン	1.60%	5.69%	1.07%
7	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド (毎月決算型)	2.44%	15.92%	2.63%
8	三菱UFJ リートオープン (3ヵ月決算型)	1.51%	8.69%	8.06%
9	優良日本株ファンド	1.51%	15.78%	6.35%
10	GS エマージング通貨債券ファンド	2.34%	11.25%	▲1.28%
11	三菱UFJ インデックス225オープン	0.89%	15.74%	8.98%
12	三菱UFJ バランス・イノベーション (株式抑制型)	1.84%	2.92%	1.87%
13	三菱UFJ バランス・イノベーション (株式重視型)	1.84%	5.66%	3.77%
14	東京海上・円建て投資適格債券ファンド (毎月決算型)	1.10%	1.74%	1.54%
15	ノムラ日米REITファンド (毎月分配型)	2.16%	12.77%	11.03%
16	UBS公益・金融社債ファンド (為替ヘッジなし)	1.57%	7.72%	2.84%
17	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.02%	17.56%	8.81%
18	三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン (年1回決算型)	1.62%	8.03%	1.39%
19	三菱UFJ バランスインカムオープン (毎月決算型)	1.73%	8.74%	3.13%
20	欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	2.32%	10.08%	▲0.02%
	残高加重平均 (■)	1.82%	9.88%	3.65%
	【ご参考】MUFGファンドラップ (安定収益コース)	1.50%	2.23%	1.98%

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン^{10,11}（2020年3月）

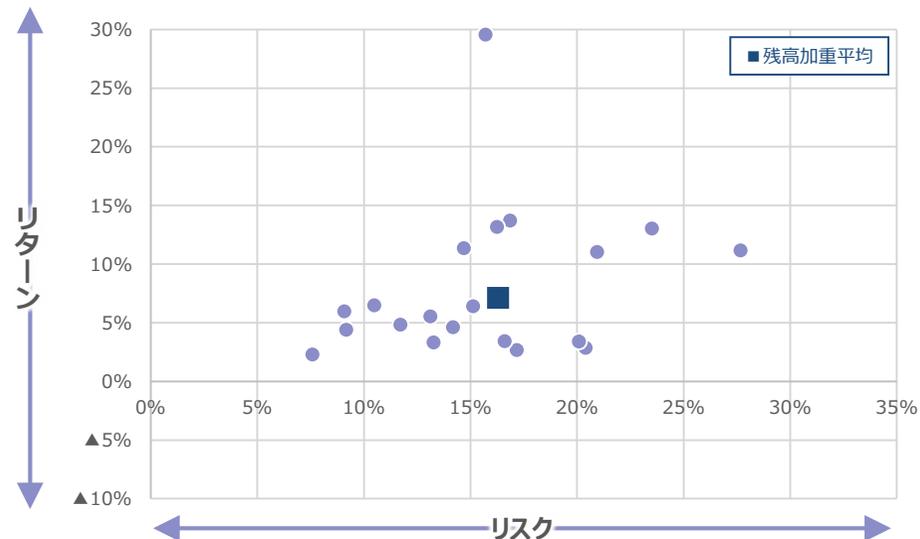
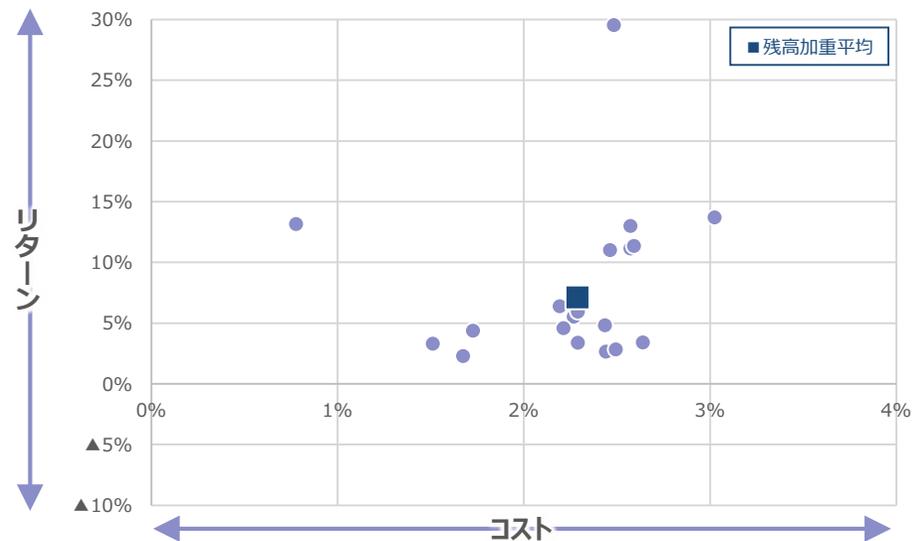
信託



	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン（毎月決算型）	1.65%	7.01%	1.02%
2	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.29%	11.74%	▲0.71%
3	豪ドル毎月分配型ファンド	1.65%	9.89%	▲4.99%
4	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	2.26%	18.40%	▲8.10%
5	ニッセイ-REITファンド（毎月決算型）	1.54%	12.79%	▲0.44%
6	トレンド・アロケーション・オープン	1.63%	7.90%	▲2.22%
7	三菱UFJ リリートオープン（3ヵ月決算型）	1.54%	12.64%	▲0.26%
8	三菱UFJ バランス・イノベーション（株式抑制型）	1.87%	2.74%	0.22%
9	優良日本株ファンド	1.54%	17.01%	▲2.21%
10	三菱UFJ バランス・イノベーション（株式重視型）	1.87%	5.22%	0.66%
11	GS エマージング通貨債券ファンド	2.39%	13.09%	▲3.84%
12	東京海上・円建て投資適格債券ファンド（毎月決算型）	1.12%	1.96%	0.75%
13	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド（毎月決算型）	2.49%	21.19%	▲8.20%
14	三菱UFJ インデックス225オープン	0.90%	17.12%	1.25%
15	JPMベスト・インカム（毎月決算型）	1.46%	8.60%	▲1.52%
16	東京海上・円資産バランスファンド（年1回決算型）	1.25%	3.44%	0.62%
17	ノムラ日米REITファンド（毎月分配型）	2.20%	15.08%	▲0.81%
18	JPMベスト・インカム（年1回決算型）	1.46%	8.60%	▲1.52%
19	三菱UFJ グローバル・ボンド・オープン（年1回決算型）	1.65%	7.01%	1.04%
20	東京海上・円資産バランスファンド（毎月決算型）	1.25%	3.44%	0.62%
	残高加重平均（■）	1.76%	10.14%	▲1.31%
	【ご参考】MUFGファンドラップ（安定収益コース）	1.51%	2.39%	0.77%

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン¹⁰（2018年3月）

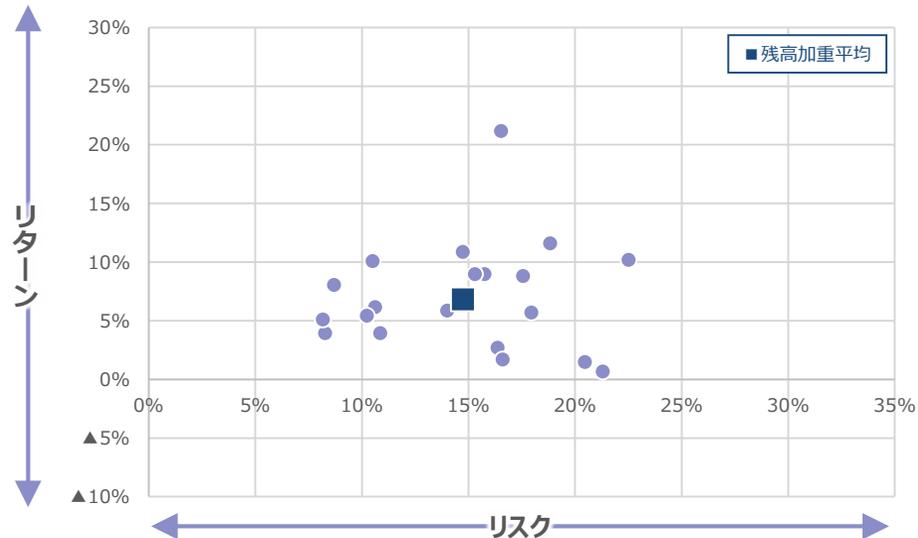
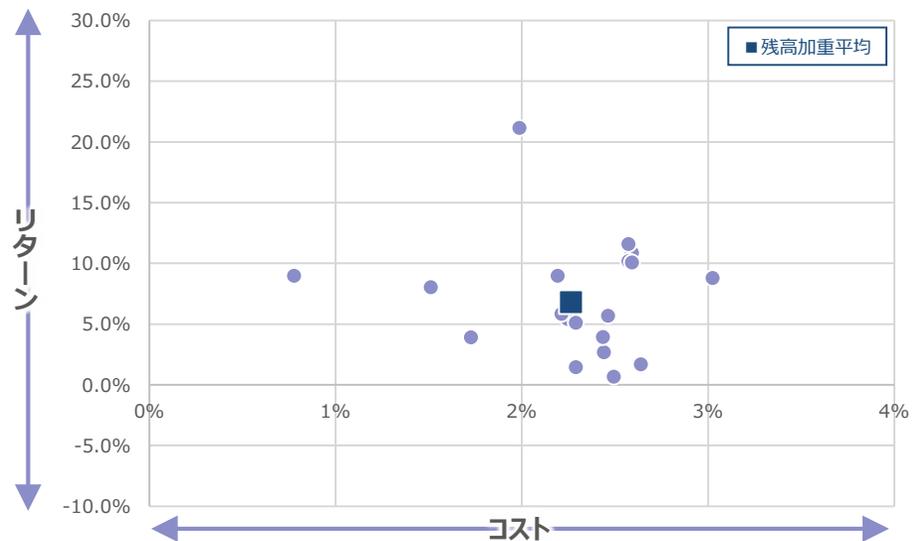
証券



	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	LM・オーストラリア高配当株ファンド（毎月分配型）	2.44%	17.17%	2.67%
2	三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド通貨選択シリーズ ＜ブラジルリアルコース＞（毎月分配型）	2.49%	20.40%	2.86%
3	三菱UFJ 新興国債券ファンド通貨選択シリーズ ＜ブラジルリアルコース＞（毎月分配型）	2.29%	20.08%	3.40%
4	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.25%	10.48%	6.48%
5	インド債券オープン（毎月決算型）	2.27%	13.12%	5.54%
6	イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド	2.57%	27.67%	11.16%
7	イーストスプリング・インド消費関連ファンド	2.57%	23.51%	13.03%
8	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	2.44%	11.70%	4.84%
9	成長株ジャパン・オープン	2.46%	20.94%	11.02%
10	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	2.21%	14.17%	4.61%
11	ピクテ新興国インカム株式ファンド（毎月決算型）	2.64%	16.60%	3.42%
12	三菱UFJ リートオープン（3ヵ月決算型）	1.51%	13.26%	3.32%
13	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.02%	16.85%	13.71%
14	新光US-REITオープン	2.19%	15.12%	6.41%
15	三菱UFJ インデックス225オープン	0.78%	16.24%	13.16%
16	ジャパニーズ・ドリーム・オープン	2.48%	15.70%	29.56%
17	三菱UFJ/AMP グローバル・インフラ債券ファンド ＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）	1.73%	9.16%	4.39%
18	グローバル・エマージング・ボンド・オープン	2.29%	9.08%	5.96%
19	モルガン・スタンレーグローバル・プレミアム株式オープン （為替ヘッジなし）	2.59%	14.69%	11.36%
20	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.67%	7.59%	2.31%
	残高加重平均（■）	2.29%	16.30%	7.10%

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン¹⁰（2019年3月）

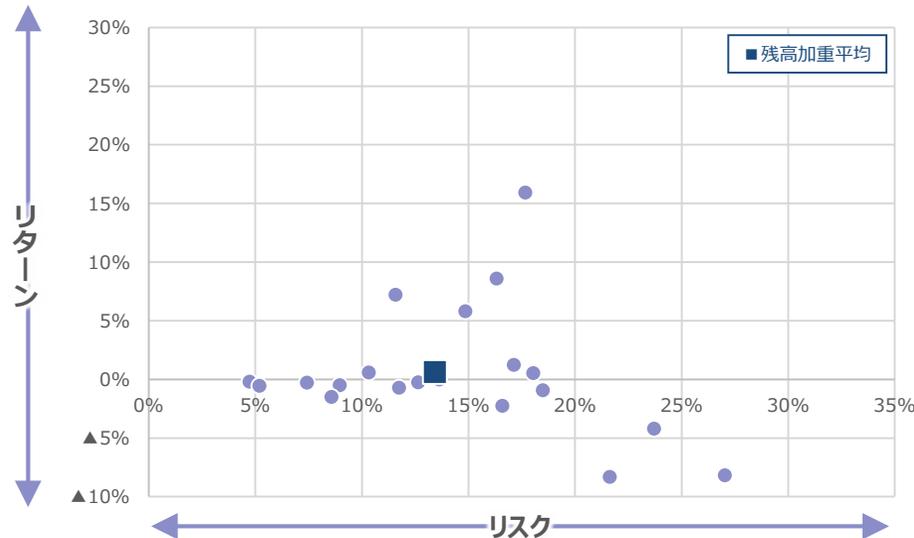
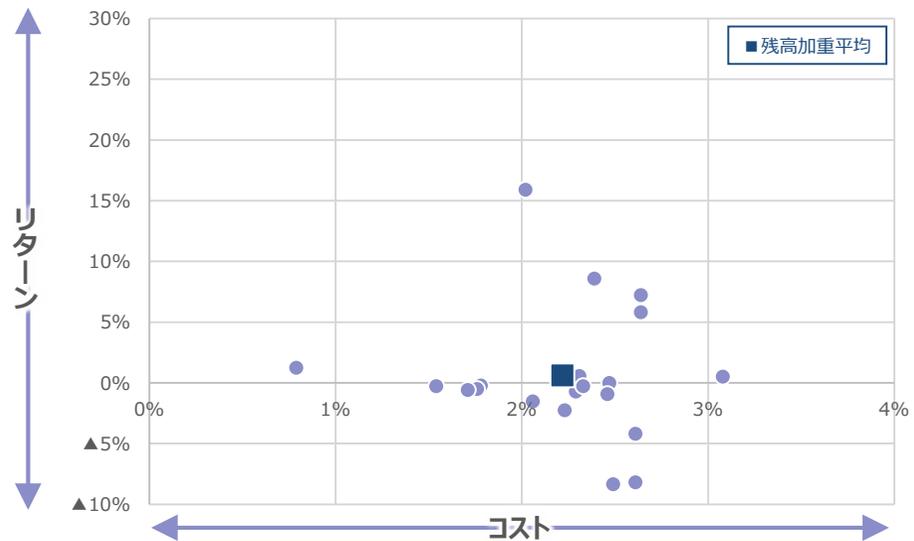
証券



	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	LM・オーストラリア高配当株ファンド（毎月分配型）	2.44%	16.35%	2.69%
2	ビクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	2.44%	10.85%	3.95%
3	モルガン・スタンレーグローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）	2.59%	14.73%	10.87%
4	イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド	2.57%	22.51%	10.18%
5	三菱UFJ／AMP グローバル・インフラ債券ファンド<為替ヘッジなし>（毎月決算型）	1.73%	8.27%	3.93%
6	インド債券オープン（毎月決算型）	2.27%	10.62%	6.16%
7	三菱UFJ インデックス225オープン	0.78%	15.74%	8.98%
8	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.25%	10.23%	5.44%
9	三菱UFJ リートオープン（3か月決算型）	1.51%	8.69%	8.06%
10	イーストスプリング・インド消費関連ファンド	2.57%	18.83%	11.60%
11	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	2.21%	13.99%	5.87%
12	東京海上・ジャパン・オーナーズ株式オープン	1.99%	16.52%	21.18%
13	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.02%	17.56%	8.81%
14	三菱UFJ 新興国債券ファンド通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（毎月分配型）	2.29%	20.46%	1.47%
15	新光US-REITオープン	2.19%	15.30%	8.98%
16	三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（毎月分配型）	2.49%	21.30%	0.68%
17	グローバル・エマージング・ボンド・オープン	2.29%	8.17%	5.11%
18	モルガン・スタンレーグローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり）	2.59%	10.50%	10.08%
19	成長株ジャパン・オープン	2.46%	17.94%	5.70%
20	ビクテ新興国インカム株式ファンド（毎月決算型）	2.64%	16.59%	1.70%
	残高加重平均（■）	2.27%	14.75%	6.79%

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン¹⁰（2020年3月）

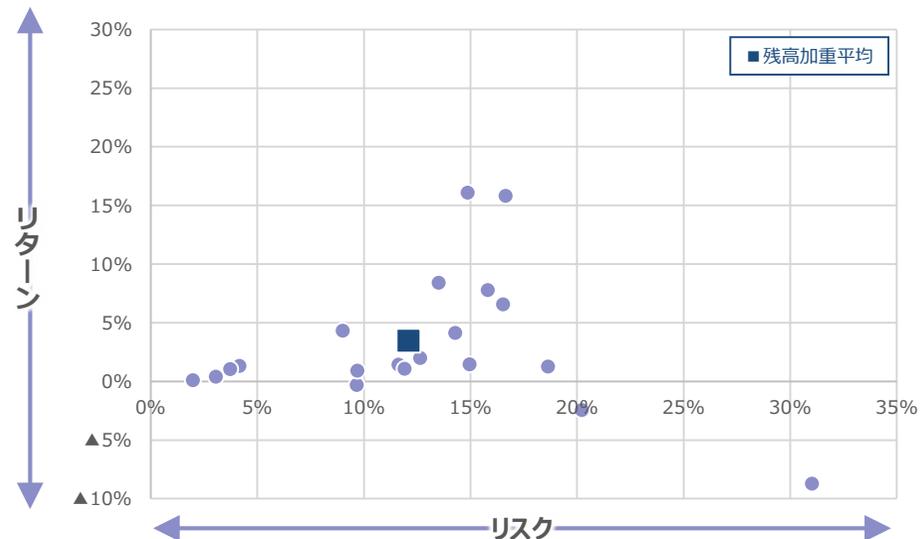
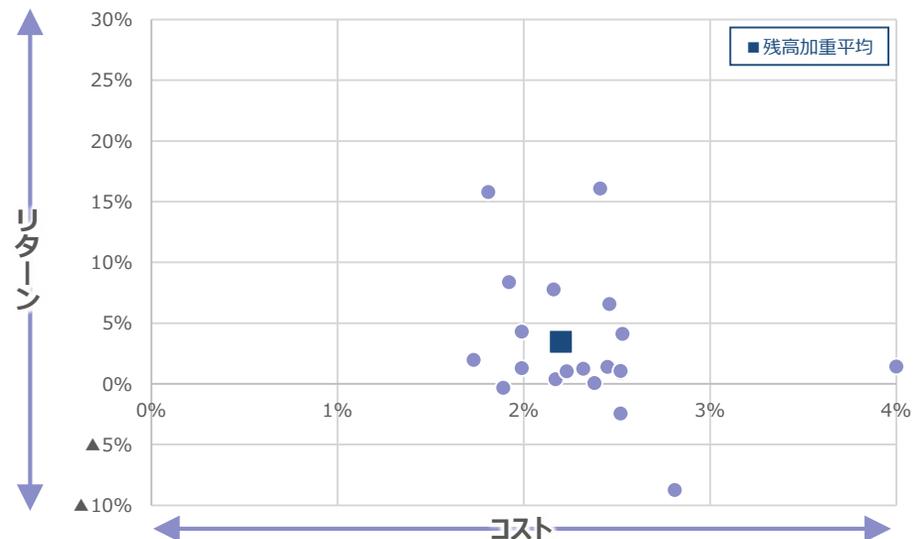
証券



	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	スマート・クオリティ・オープン（安定型）	1.78%	4.73%	▲0.20%
2	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	2.47%	13.62%	0.00%
3	モルガン・スタンレーグローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）	2.64%	14.85%	5.82%
4	三菱UFJ／AMPグローバル・インフラ債券ファンド<為替ヘッジなし>（毎月決算型）	1.76%	8.96%	▲0.50%
5	LM・オーストラリア高配当株ファンド（毎月分配型）	2.49%	21.63%	▲8.32%
6	JPX日経400アクティブ・プレミアム・オープン毎月決算型	2.46%	18.48%	▲0.92%
7	JPMベスト・インカム（毎月決算型）	2.06%	8.57%	▲1.50%
8	モルガン・スタンレーグローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり）	2.64%	11.57%	7.23%
9	インド債券オープン（毎月決算型）	2.31%	10.32%	0.58%
10	三菱UFJ リリートオープン（3ヵ月決算型）	1.54%	12.64%	▲0.26%
11	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.29%	11.74%	▲0.71%
12	東京海上・ジャパン・オーナーズ株式オープン	2.02%	17.66%	15.92%
13	三菱UFJ インデックス225オープン	0.79%	17.12%	1.25%
14	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース 毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型	2.39%	16.31%	8.60%
15	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	18.04%	0.53%
16	新光US-REITオープン	2.23%	16.59%	▲2.24%
17	グローバル・エマージング・ボンド・オープン	2.33%	7.41%	▲0.27%
18	イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド	2.61%	27.03%	▲8.17%
19	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.71%	5.19%	▲0.56%
20	イーストスプリング・インド消費関連ファンド	2.61%	23.71%	▲4.19%
	残高加重平均（■）	2.22%	13.43%	0.59%

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン¹⁰（2018年3月）

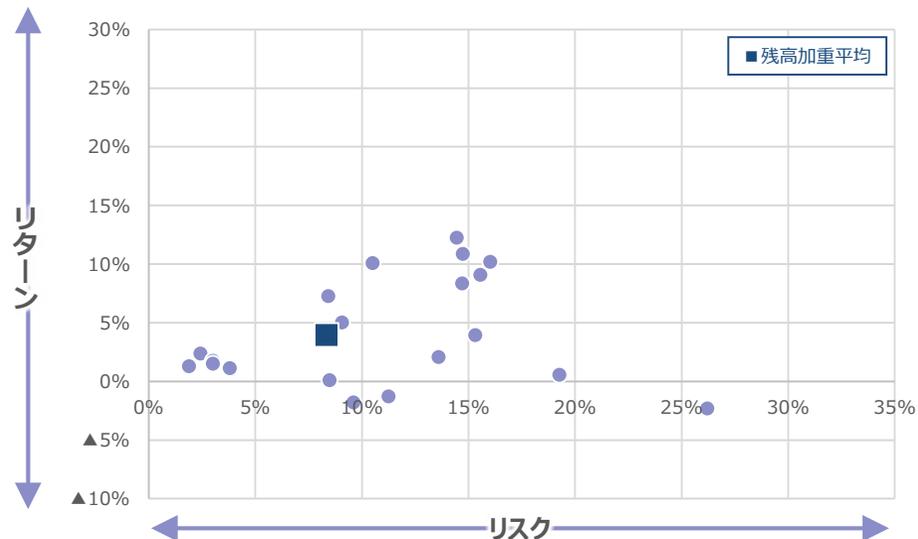
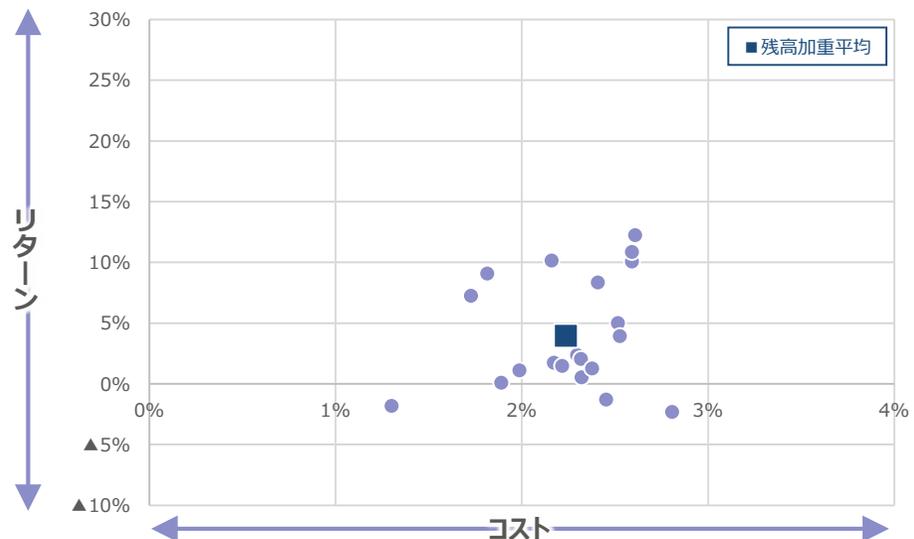
PB証券



	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	フィデリティ・USリート・ファンド B（為替ヘッジなし）	2.16%	15.80%	7.79%
2	DIAM J-REITオープン（毎月決算コース）	1.73%	12.64%	1.99%
3	LM・オーストラリア毎月分配型ファンド	1.89%	9.66%	▲0.30%
4	GSバンク・キャピタル証券ファンド円クラス	2.17%	3.05%	0.39%
5	GSアジア・ハイ・イールド債券ファンド米ドルコース	2.52%	9.69%	0.92%
6	GSIマージング通貨債券ファンド	2.45%	11.62%	1.42%
7	DWSグローバル公益債券ファンド（毎月分配型） Aコース（為替ヘッジあり）	1.99%	4.15%	1.31%
8	LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）	2.53%	14.28%	4.14%
9	ハイブリッドセレクション	1.81%	16.64%	15.82%
10	LM・ブラジル国債ファンド（毎月分配型）	2.32%	18.64%	1.26%
11	ブラックロック欧州株式オープン	2.46%	16.53%	6.58%
12	ブラックロック日本小型株オープン	2.41%	14.87%	16.09%
13	GSオーストラリア・ハイブリッド証券ファンド円クラス（為替ヘッジあり）	2.38%	1.97%	0.09%
14	ブラックロック世界好配当株式オープン	1.92%	13.50%	8.40%
15	ブラックロック天然資源株ファンド	2.52%	20.22%	▲2.44%
16	DIAMケイマン・トラストー Aspectマネージド・フューチャーズ・ファンド円クラス	4.00%	14.96%	1.45%
17	GSアジア・ハイ・イールド債券ファンドアジア通貨コース	2.52%	11.91%	1.07%
18	DWSグローバル公益債券ファンド（毎月分配型） Bコース（為替ヘッジなし）	1.99%	9.00%	4.32%
19	WAハイ・インカム社債ファンド円クラス	2.23%	3.72%	1.06%
20	ブラックロック・ゴールド・ファンド	2.81%	31.02%	▲8.72%
	残高加重平均（■）	2.20%	12.11%	3.45%

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン¹⁰（2019年3月）

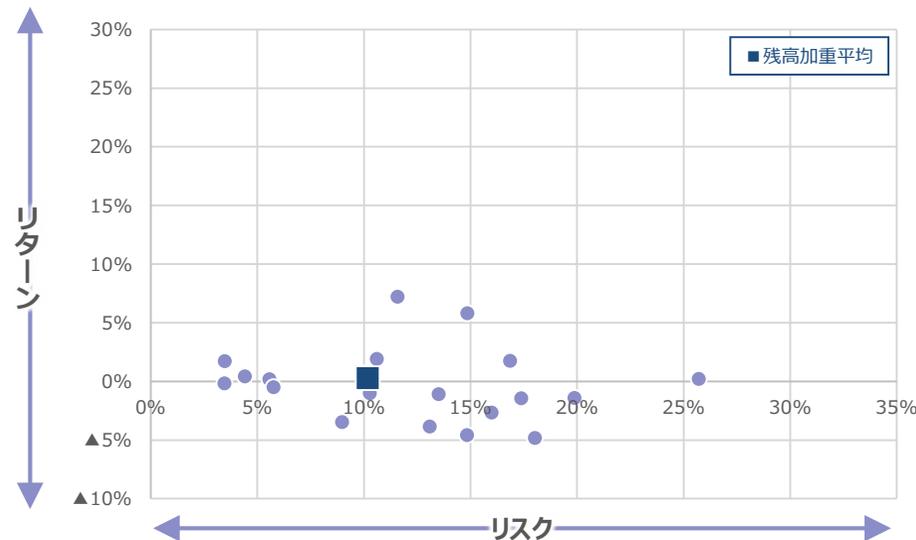
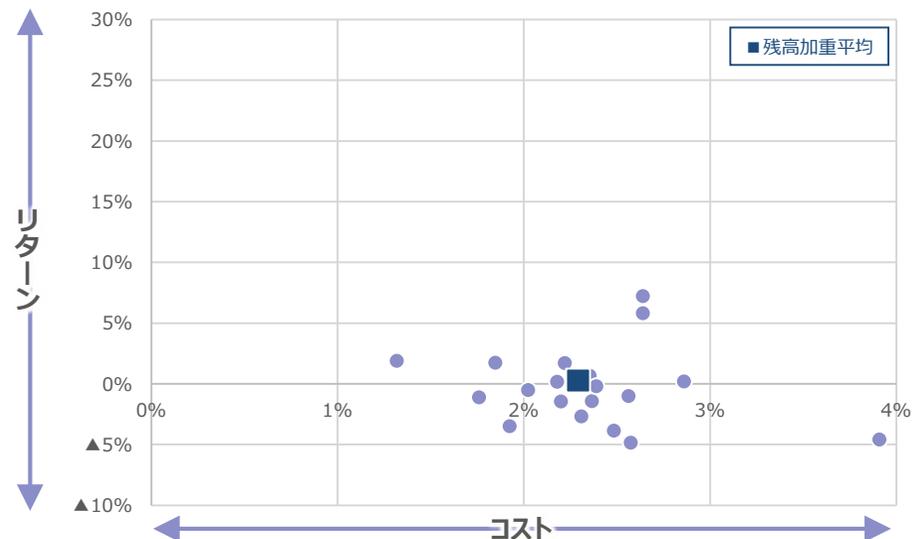
PB証券



	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	MUAMグローバル・ケイマン・トラスト -PIMCO インカム・ファンド 円-毎月分配クラス	2.30%	2.43%	2.37%
2	フィデリティ・USリート・ファンド B（為替ヘッジなし）	2.16%	16.02%	10.18%
3	イーストS・インドネシア債券(毎月決算型)	2.32%	13.59%	2.07%
4	DIAM J-REITオープン（毎月決算コース）	1.73%	8.42%	7.26%
5	LM・オーストラリア毎月分配型ファンド	1.89%	8.48%	0.11%
6	GSバンク・キャピタル証券ファンド円クラス	2.17%	3.01%	1.75%
7	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン （為替ヘッジあり）	2.59%	10.50%	10.08%
8	GSIマージング通貨債券ファンド	2.45%	11.25%	▲1.28%
9	ピクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド	2.22%	3.00%	1.50%
10	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン （為替ヘッジなし）	2.59%	14.73%	10.87%
11	LM・ブラジル国債ファンド（毎月分配型）	2.32%	19.26%	0.56%
12	GSアジア・ハイ・イールド債券ファンド 米ドルコース	2.52%	9.06%	5.02%
13	DWSグローバル公益債券ファンド（毎月分配型）Aコース （為替ヘッジあり）	1.99%	3.80%	1.13%
14	ハイブリッド・セレクション	1.81%	15.56%	9.09%
15	国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インド・ルピーコース （毎月決算型）	2.61%	14.45%	12.26%
16	LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）	2.53%	15.32%	3.94%
17	ブラックロック日本小型株オープン	2.41%	14.70%	8.36%
18	GSオーストラリア・ハイブリッド証券ファンド 円クラス （為替ヘッジあり）	2.38%	1.88%	1.28%
19	ピクテ・ゴールド	1.30%	9.60%	▲1.80%
20	ブラックロック・ゴールド・ファンド	2.81%	26.20%	▲2.30%
	残高加重平均（■）	2.24%	8.36%	3.92%

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン¹⁰（2020年3月）

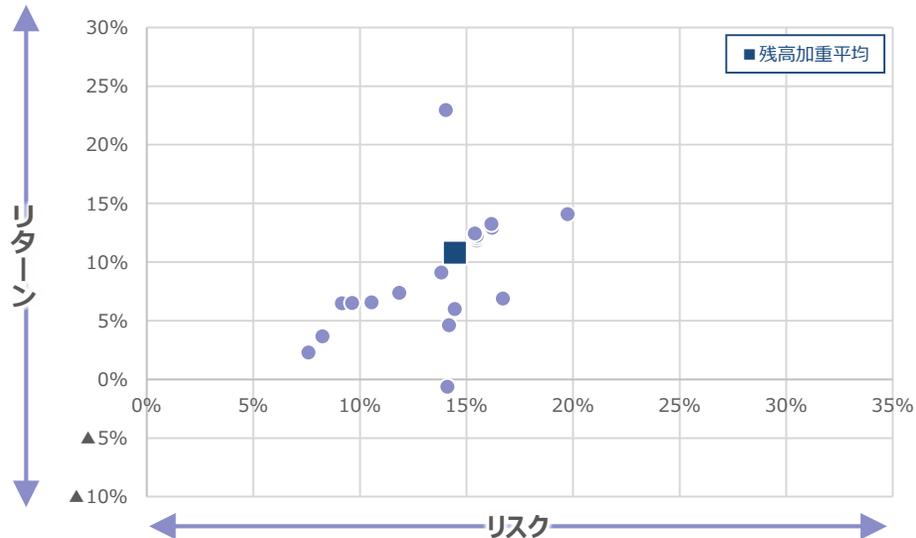
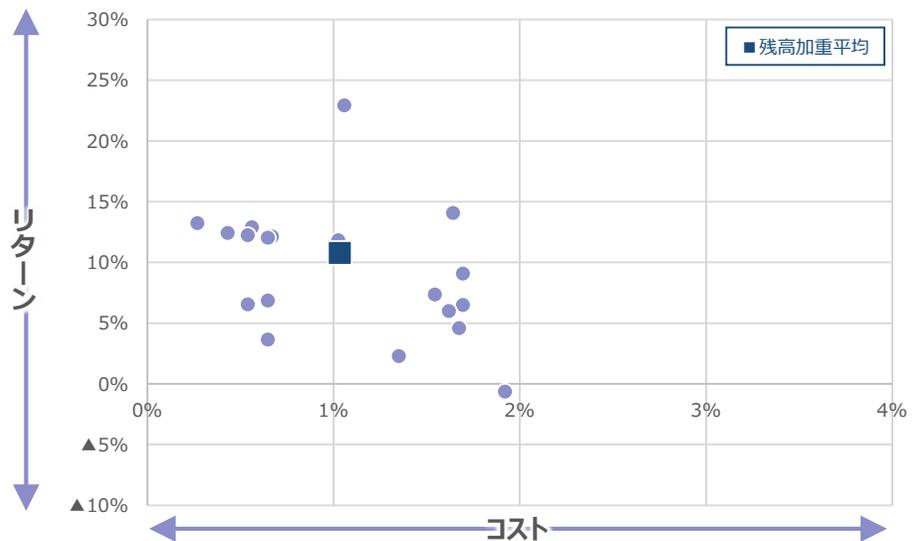
PB証券



	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	MUAMグローバル・ケイマン・トラスト -PIMCO インカム・ファンド 円-毎月分配クラス	2.31%	4.41%	0.44%
2	フィデリティ・USリート・ファンド B（為替ヘッジなし）	2.20%	17.37%	▲1.43%
3	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン （為替ヘッジあり）	2.64%	11.57%	7.23%
4	イーストS・インドネシア債券（毎月決算型）	2.31%	15.98%	▲2.66%
5	DIAM J-REITオープン（毎月決算コース）	1.76%	13.50%	▲1.10%
6	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン （為替ヘッジなし）	2.64%	14.85%	5.82%
7	ピクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド	2.22%	3.47%	1.73%
8	GSバンク・キャピタル証券ファンド円クラス	2.18%	5.56%	0.19%
9	LM・ブラジル国債ファンド（毎月分配型）	2.37%	19.88%	▲1.42%
10	LM・オーストラリア毎月分配型ファンド	1.93%	8.98%	▲3.46%
11	イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファンド （毎月決算型）	2.35%	10.05%	0.69%
12	GSIマージング通貨債券ファンド	2.48%	13.09%	▲3.84%
13	DWSグローバル公益債券ファンド Aコース （為替ヘッジあり）	2.02%	5.75%	▲0.50%
14	ピクテ・ゴールド	1.32%	10.61%	1.92%
15	GSアジア・ハイ・イールド債券ファンド 米ドルコース	2.56%	10.28%	▲1.00%
16	ハイブリッド・セレクション	1.85%	16.86%	1.75%
17	ブラックロック・ゴールド・ファンド	2.86%	25.70%	0.20%
18	DIAM Aspectマネージド・フューチャーズ（円クラス）	3.91%	14.84%	▲4.57%
19	LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）	2.57%	18.02%	▲4.82%
20	GSオーストラリア・ハイブリッド証券ファンド 円クラス （為替ヘッジあり）	2.39%	3.45%	▲0.17%
	残高加重平均（■）	2.29%	10.19%	0.25%

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン¹⁰（2018年3月）

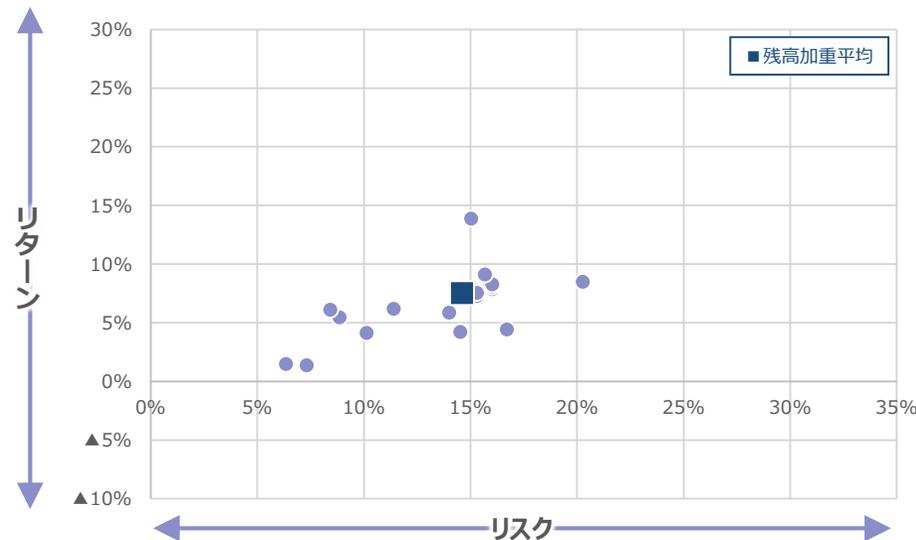
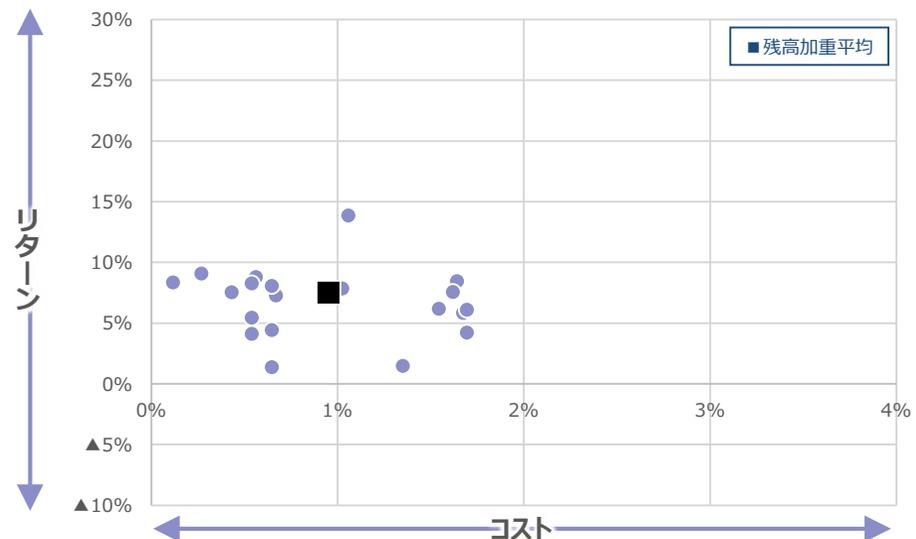
カブコム



	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン	1.03%	15.48%	11.84%
2	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	1.67%	14.17%	4.61%
3	ひふみプラス	1.06%	14.03%	22.96%
4	インデックスファンド225	0.56%	16.19%	12.92%
5	トピックスオープン	0.67%	15.39%	12.16%
6	eMAXIS 新興国株式インデックス	0.65%	16.70%	6.89%
7	ニッセイグローバル 好配当株式プラス（毎月決算型）	1.70%	13.82%	9.11%
8	eMAXIS 先進国株式インデックス	0.65%	15.47%	12.05%
9	SMT グローバル株式インデックス・オープン	0.54%	15.48%	12.25%
10	三菱UFJ チャイナオープン	1.64%	19.74%	14.08%
11	ニッセイ日経225インデックスファンド	0.27%	16.16%	13.25%
12	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.35%	7.59%	2.31%
13	eMAXIS バランス（8資産均等型）	0.54%	9.15%	6.49%
14	グローバル財産3分法ファンド（毎月決算型）	1.54%	11.85%	7.37%
15	好配当グローバルREITプレミアム・ファンド 通貨セレクトコース	1.92%	14.10%	▲0.63%
16	世界経済インデックスファンド	0.54%	10.54%	6.57%
17	三菱UFJ 世界国債インデックスファンド（年1回決算型）	0.65%	8.24%	3.67%
18	イマージング・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.70%	9.63%	6.50%
19	ラサール・グローバルREITファンド（毎月分配型）	1.62%	14.45%	6.01%
20	eMAXIS TOPIXインデックス	0.43%	15.38%	12.44%
	残高加重平均（■）	1.04%	14.47%	10.76%

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン¹⁰（2019年3月）

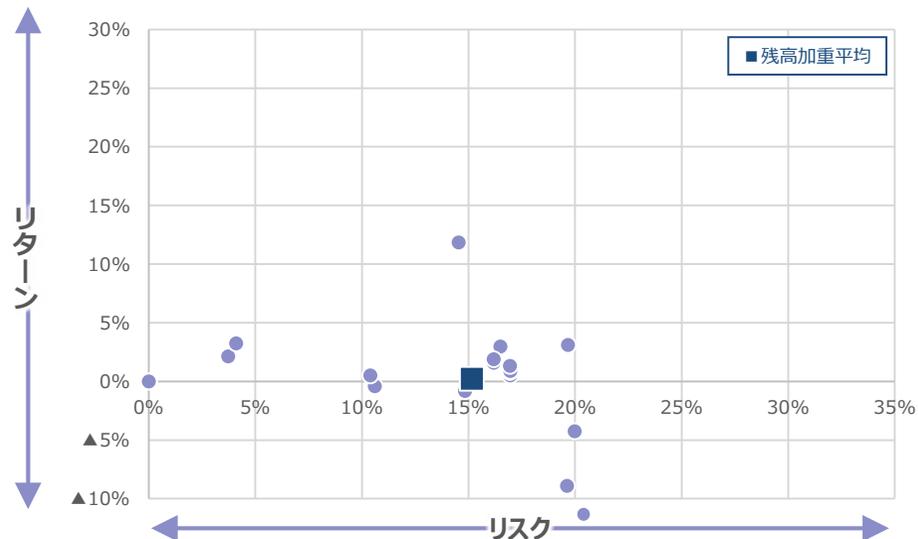
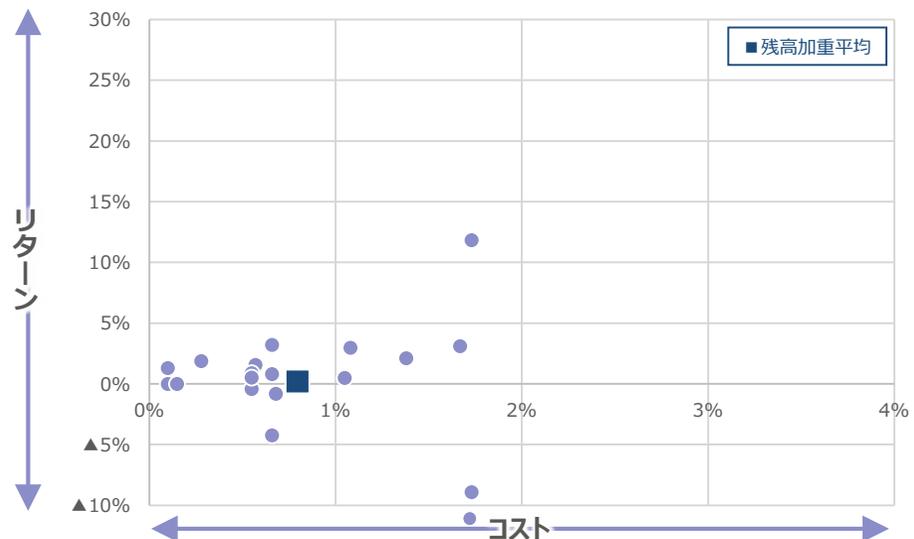
カブコム



	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン	1.03%	16.01%	7.86%
2	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	1.67%	14.00%	5.87%
3	ひふみプラス	1.06%	15.03%	13.87%
4	インデックスファンド225	0.56%	15.71%	8.80%
5	トピックスオープン	0.67%	15.32%	7.29%
6	eMAXIS 先進国株式インデックス	0.65%	16.00%	8.09%
7	eMAXIS 新興国株式インデックス	0.65%	16.71%	4.44%
8	<購入・換金手数料なし>ニッセイ外国株式インデックスファンド	0.12%	15.91%	8.37%
9	SMT グローバル株式インデックス・オープン	0.54%	16.01%	8.28%
10	ニッセイグローバル 好配当株式プラス（毎月決算型）	1.70%	14.52%	4.23%
11	三菱UFJ チャイナオープン	1.64%	20.27%	8.48%
12	eMAXIS バランス（8資産均等型）	0.54%	8.86%	5.46%
13	ニッセイ日経225インデックスファンド	0.27%	15.67%	9.11%
14	グローバル財産3分法ファンド（毎月決算型）	1.54%	11.40%	6.20%
15	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.35%	6.34%	1.49%
16	世界経済インデックスファンド	0.54%	10.13%	4.13%
17	三菱UFJ 世界国債インデックスファンド（年1回決算型）	0.65%	7.31%	1.38%
18	エマージング・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.70%	8.42%	6.12%
19	ラサール・グローバルREITファンド（毎月分配型）	1.62%	14.34%	7.57%
20	eMAXIS TOPIXインデックス	0.43%	15.30%	7.55%
	残高加重平均（■）	0.95%	14.61%	7.50%

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄⁹のコスト／リスク・リターン¹⁰（2020年3月）

カブコム

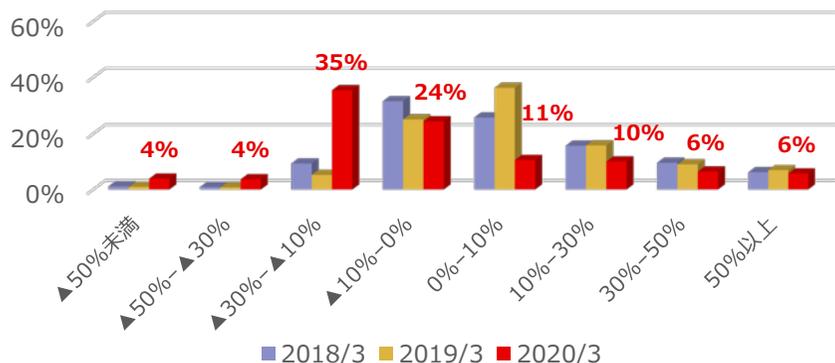


	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン	1.05%	16.96%	0.50%
2	インデックスファンド225	0.57%	16.18%	1.58%
3	トピックスオープン	0.68%	14.84%	▲0.82%
4	ひふみプラス	1.08%	16.49%	2.98%
5	ワールド・リート・オープン（毎月決算型）	1.71%	20.44%	▲11.38%
6	<購入・換金手数料なし> ニッセイ外国株式インデックスファンド	0.10%	16.96%	1.26%
7	eMAXIS 先進国株式インデックス	0.66%	16.95%	0.80%
8	eMAXIS 新興国株式インデックス	0.66%	19.98%	▲4.24%
9	SMT グローバル株式インデックス・オープン	0.55%	16.96%	0.90%
10	三菱UFJ チャイナオープン	1.67%	19.67%	3.10%
11	eMAXIS Slim 先進国株式インデックス	0.10%	16.95%	1.32%
12	eMAXIS バランス（8資産均等型）	0.55%	10.60%	▲0.42%
13	ニッセイ日経225インデックスファンド	0.28%	16.18%	1.88%
14	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース 毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型	1.73%	14.53%	11.85%
15	世界経済インデックスファンド	0.55%	10.40%	0.52%
16	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.38%	3.73%	2.13%
17	eMAXIS Slim 米国株式（S&P500）	0.10%	-	-
18	三菱UFJ 世界国債インデックスファンド（年1回決算型）	0.66%	4.10%	3.23%
19	ニッセイグローバル好配当株式プラス（毎月決算型）	1.73%	19.62%	▲8.90%
20	eMAXIS Slim バランス（8資産均等型）	0.15%	-	-
	残高加重平均（■）	0.83%	15.16%	0.19%

- ◆ 投資信託・ファンドラップをご購入いただいたお客さまの運用損益状況をお示しております。
- ◆ なお、MUFGでは、よりお客さまの実感に近い内容でお伝えすることを目的に、金融庁公表の定義に加え、過去の全部売却や償還により実現した損益を勘案した結果を合わせて公表しています。
- ◆ 2020年3月は新型コロナウイルス感染拡大による市況悪化の影響を受け、運用損益プラス顧客比率は大きく低下しましたが、足元ではやや上昇しております。

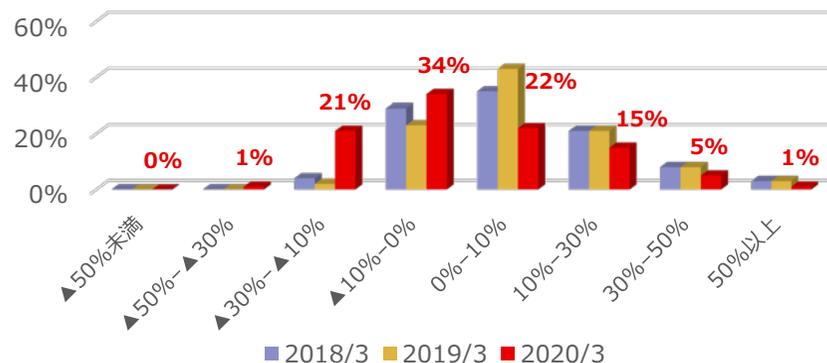
【共通KPI】投資信託運用損益別顧客比率

銀行¹²

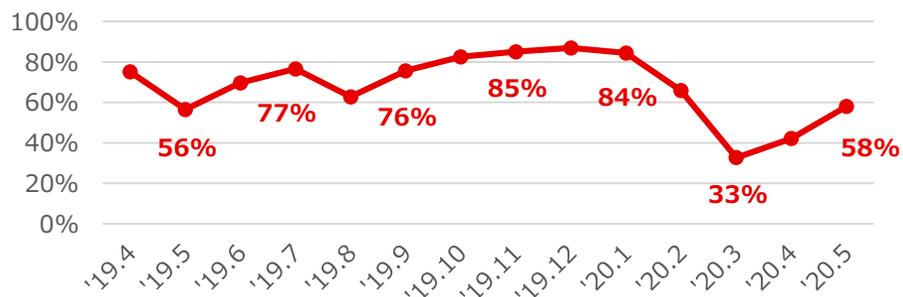


実現損益を含む投資信託運用損益別顧客比率

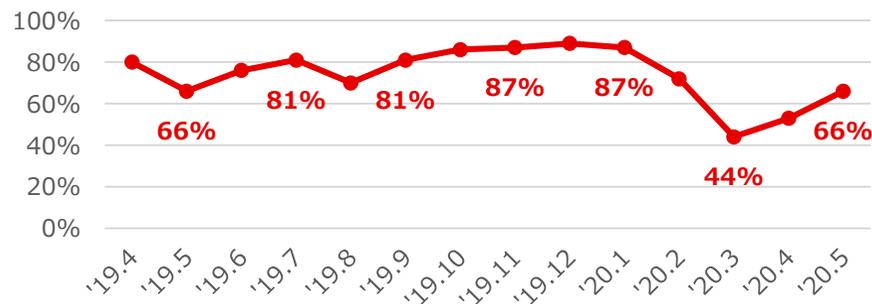
銀行¹³



【2019年度および足元の運用損益プラス顧客比率の状況】（実現損益を含まず）



（実現損益を含む）

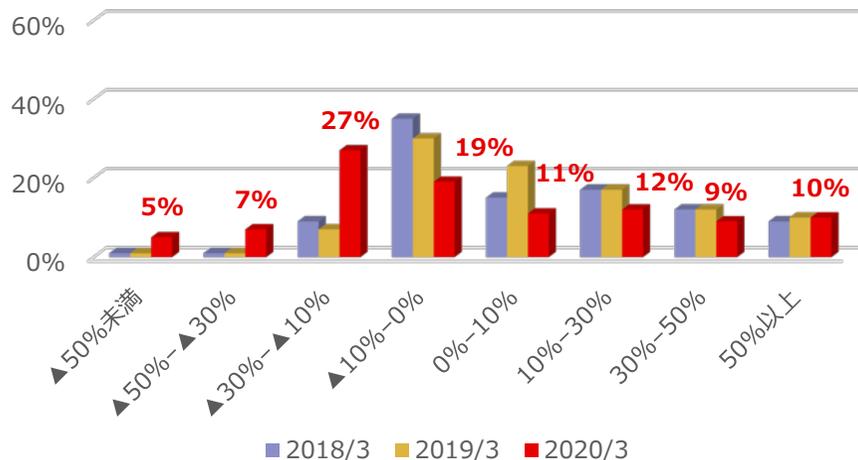


※12. 運用損益別顧客比率計算上の分母は、「時価総額」。現在保有中の投資信託が対象

※13. 運用損益別顧客比率計算上の分母は、「累積買付額」。窓販投信は2014年12月以降、金融商品仲介は2017年1月以降に売却または償還となった実現損益が対象

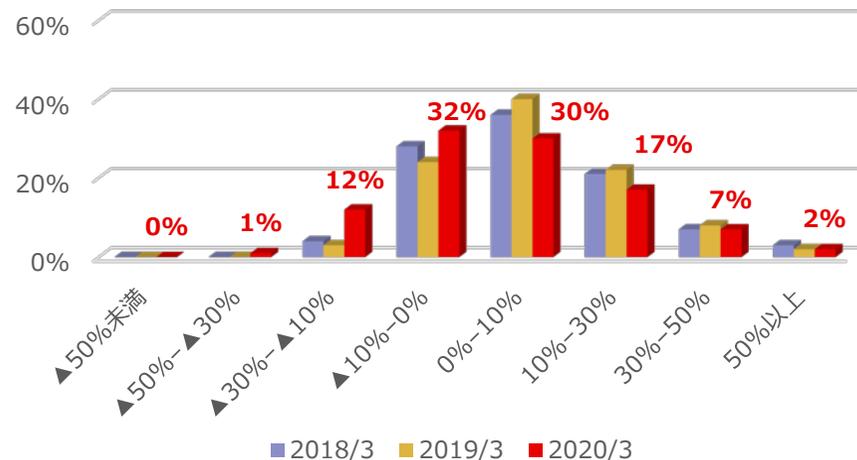
【共通KPI】投資信託運用損益別顧客比率

信託¹²

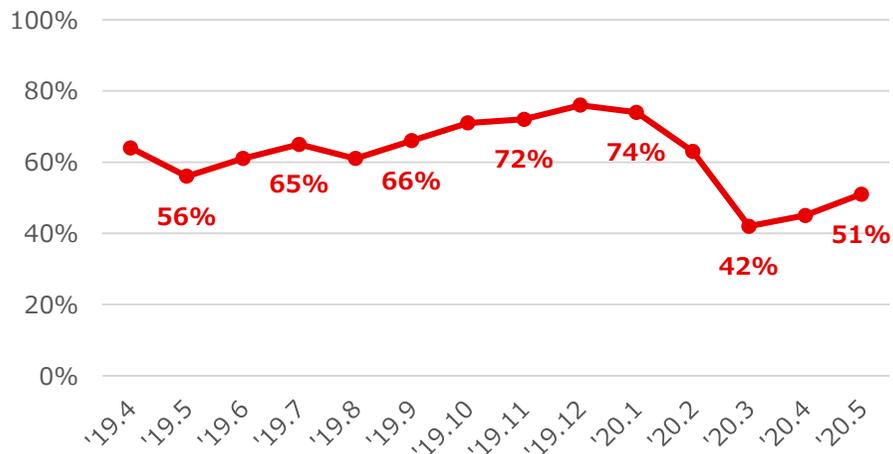


実現損益を含む投資信託運用損益別顧客比率

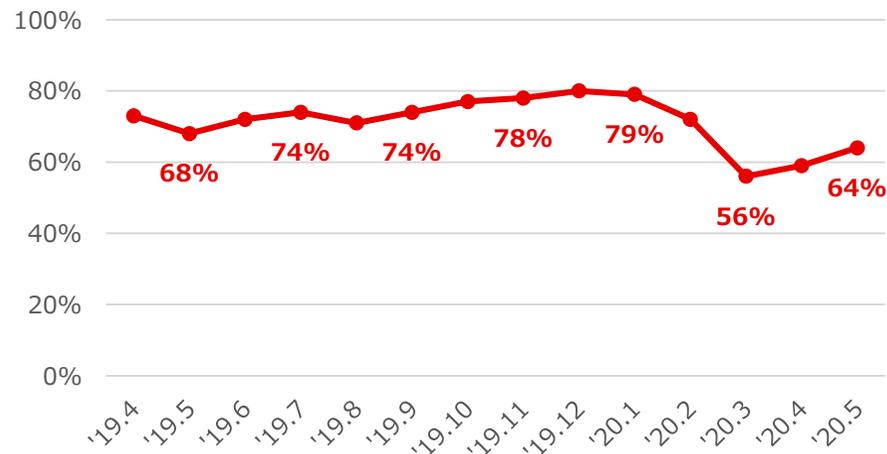
信託¹⁴



【2019年度および足元の運用損益プラス顧客比率の状況】（実現損益を含まず）



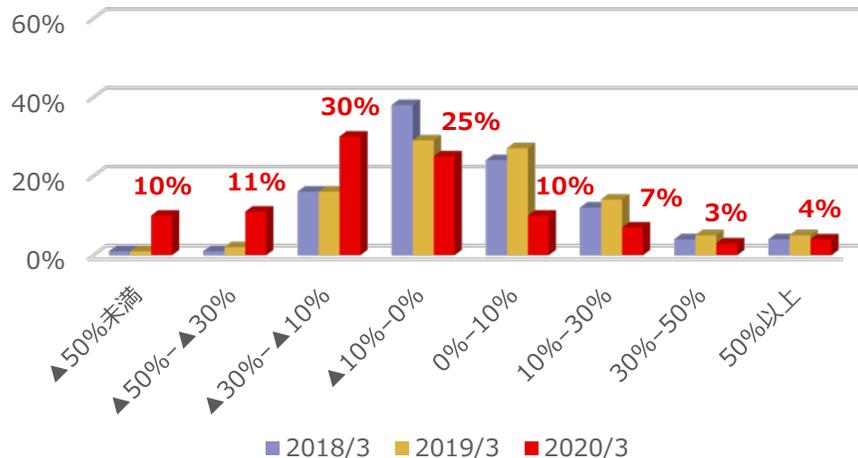
（実現損益を含む）



※14. 運用損益別顧客比率計算上の分母は、「累積買付額」。2006年6月以降に、売却または償還となった投資信託の実現損益が対象

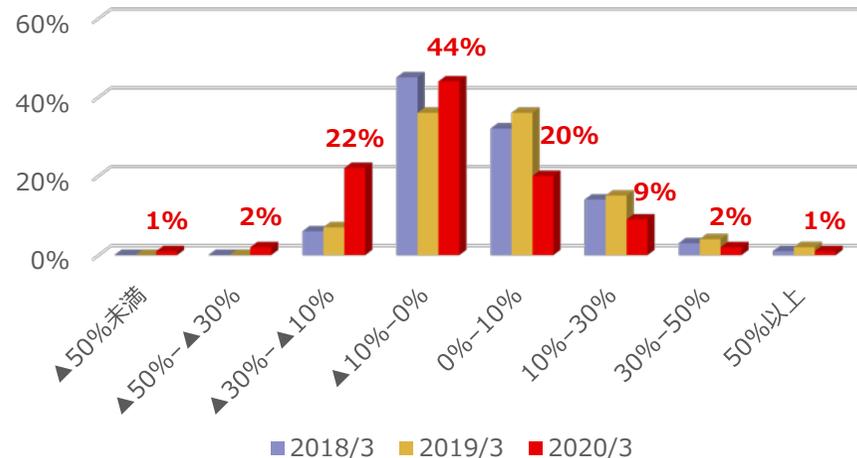
【共通KPI】投資信託運用損益別顧客比率

証券12

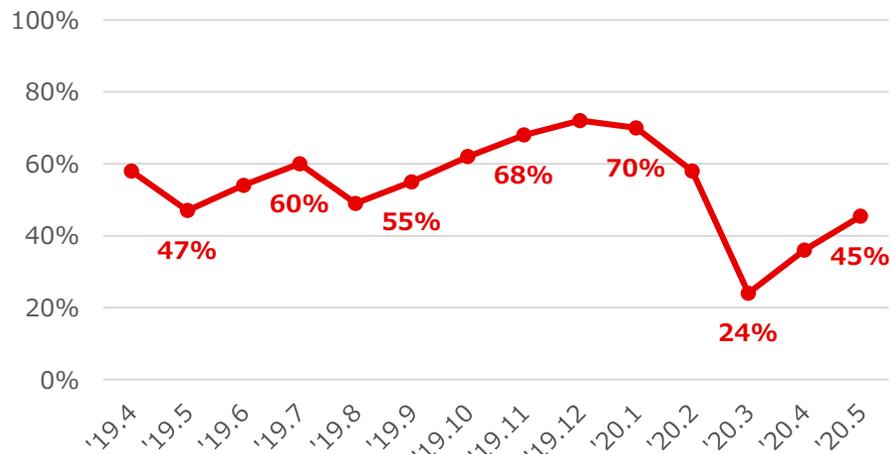


実現損益を含む投資信託運用損益別顧客比率

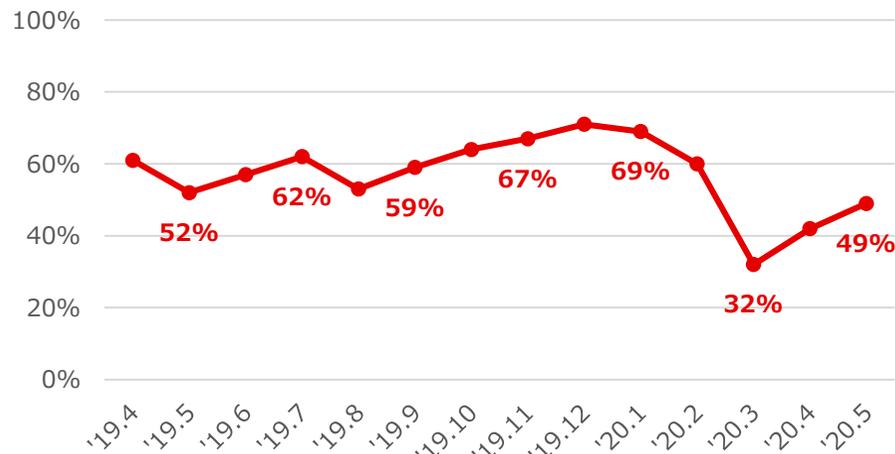
証券15



【2019年度および足元の運用損益プラス顧客比率の状況】（実現損益を含まず）



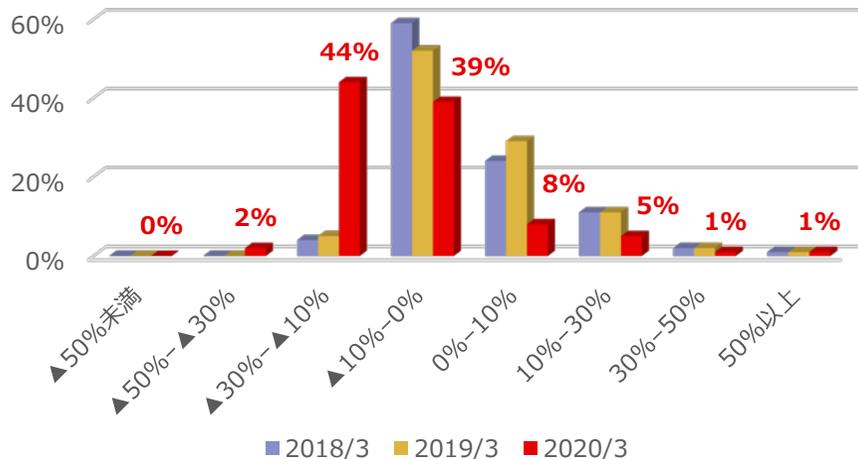
（実現損益を含む）



※15. 運用損益別顧客比率計算上の分母は、「累積買付額」。2014年12月以降に、売却または償還となった投資信託の実現損益が対象

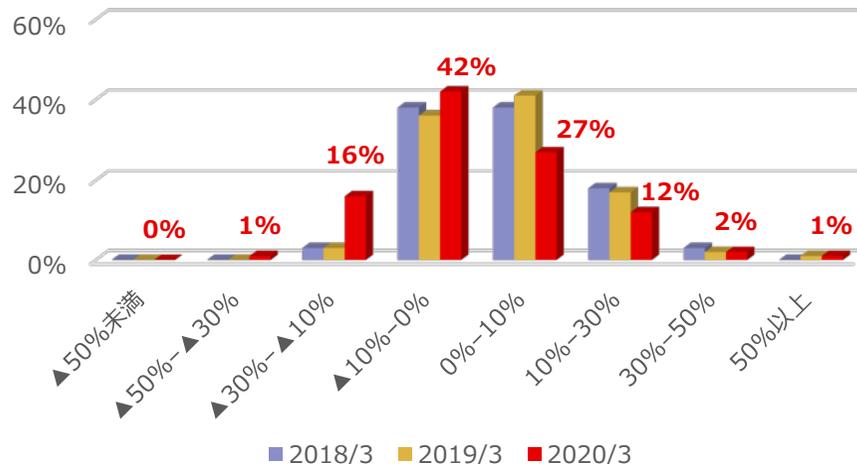
【共通KPI】投資信託運用損益別顧客比率

PB証券¹²

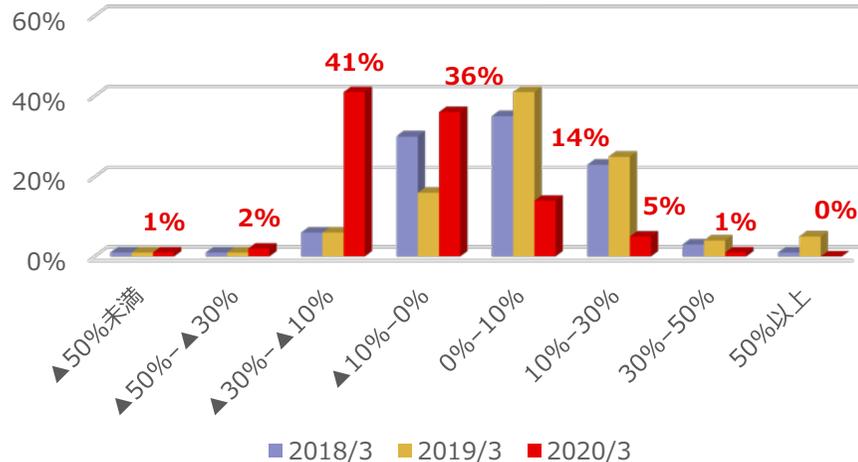


実現損益を含む投信運用損別顧客比率

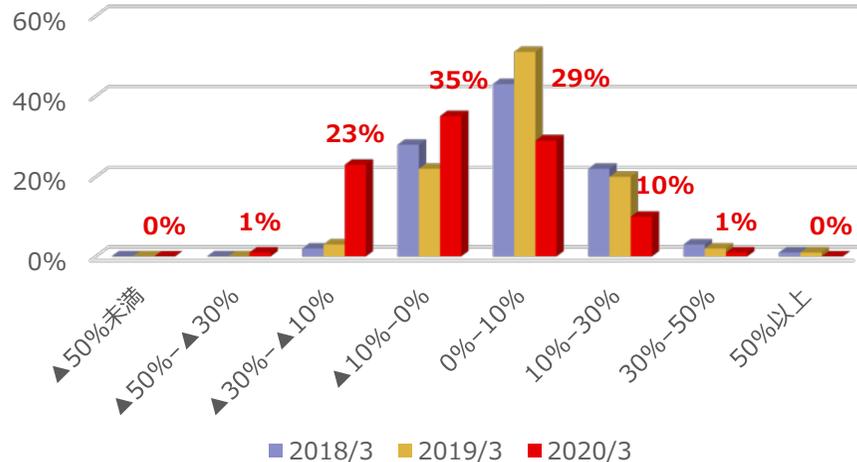
PB証券¹⁶



カブコム¹²



カブコム¹⁷

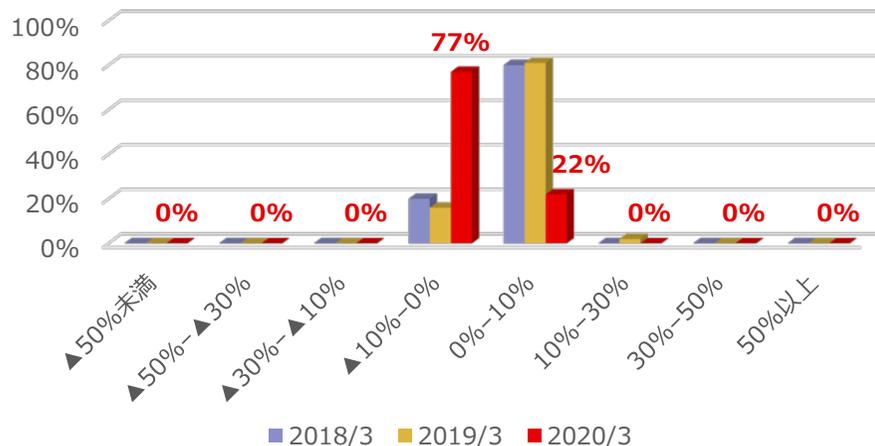


※16. 運用損益別顧客比率計算上の分母は、「累積買付額」。2006年5月以降に、売却または償還となった投資信託の実現損益が対象

※17. 運用損益別顧客比率計算上の分母は、「累積買付額」。2016年12月以降に、売却または償還となった投資信託の実現損益が対象

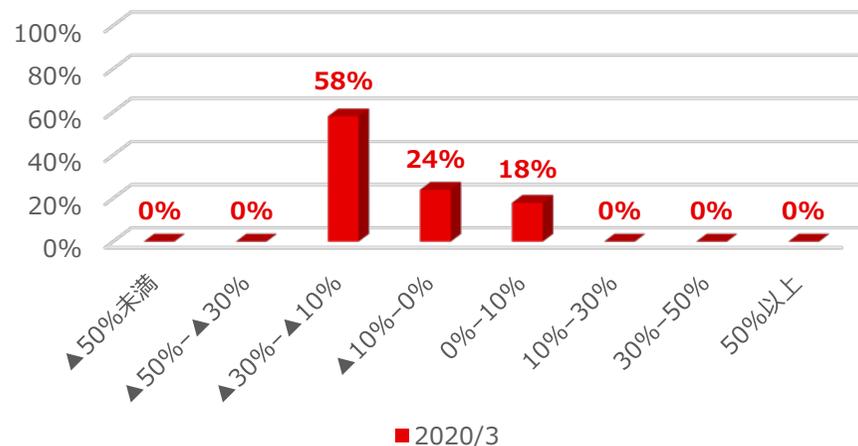
【共通KPI】ファンドラップ運用損益別顧客比率¹⁸

信託

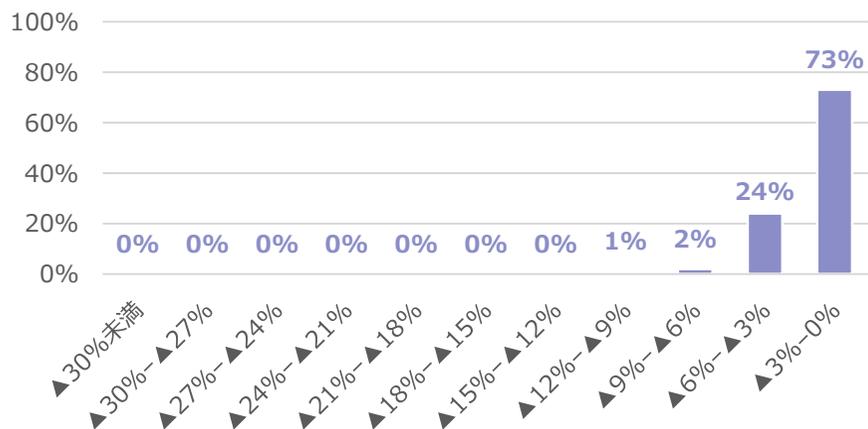


【共通KPI】ラップサービス運用損益別顧客比率¹⁹

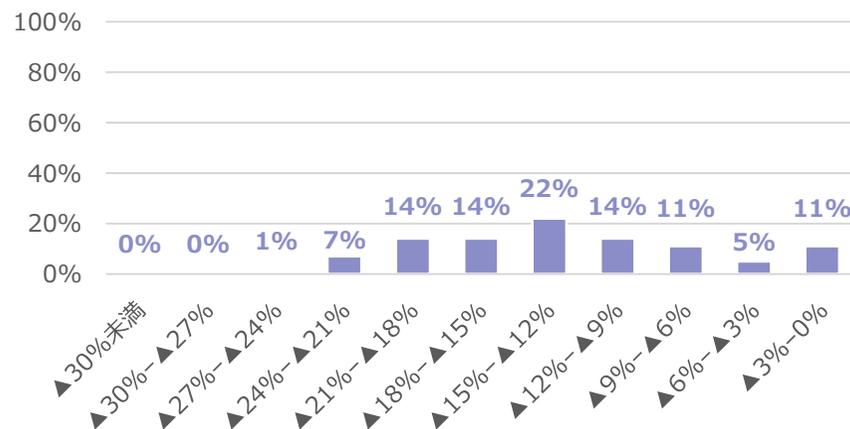
証券



【2020年3月末時点で運用損益がマイナスとなったお客さまの分布状況】



【2020年3月末時点で運用損益がマイナスとなったお客さまの分布状況】



※18. ① MUFGファンドラップトータルリターン

【計算式】(1) 月次収益率 = $(1+r_1)(1+r_2)\dots(1+r_n)-1$ ※ $r_1 \sim r_n$: 各日次収益率
 (2) 上記(1)を運用期間の月数分乗算
 期間の収益率 $(1+R_1)(1+R_2)\dots(1+R_N)-1$ ※ $R_1 \sim R_N$: 各月次収益率

② 資産運用口座トータルリターン

【計算式】基準日時価評価金額 ÷ 投資元本 ※投資元本：一部出金、追加増額を考慮

※19. 運用損益別顧客比率計算上の分母は、「契約金額合計」。分子は基準日時価評価金額

<ご参考> 資産運用をお考えのお客さまへの「5つのお約束」 **銀行** **信託** **証券**

◆ MUFGは、グループ共通の指針である「MUFGフィデューシャリー・デューティー基本方針」に基づき、「5つのお約束」を掲げ、お客さま本位の資産運用提案に取り組んでいます。



お客さまへの5つのお約束

お約束 1 私たちは、お客さまの大切な資産を長い目線で「ためる」「ふやす」「まもる」「つなぐ」ためにご提案します

- お客さまの大切な資産を「ためる」「ふやす」ことで、お客さまがより豊かな生活を実現できるようにお手伝いします。
- 経済環境の変化による資産価値の下落からお客さまの大切な資産を「まもる」ためにご提案します。
- お客さまがふやし、もってこられた資産を円滑に次世代へ「つなぐ」ためにご提案し、ご家族やご親族の幸せ、発展に尽くします。

お約束 2 ライフスタイルや将来のご希望、資産状況などをお伺いし、お客さまの資産運用ニーズを正しく理解することに努めます

- お客さまのお考えやご事情を丁寧にお伺いし、投資のご経験や知識、収入、資産状況、投資目標などを踏まえて、リスクリターンの両面から、最適なプランを検討します。
- ささまざまな検討を行った結果、お客さまにとって過大なリスクと思われる場合には、お客さまのご意向に添えないこともあります。

お約束 3 安定的な運用成果をめざして、中長期・資産分散型の投資プランを中心にご提案します

- 安定的な資産運用をめざした中長期・資産分散型の投資プランを中心にご提案します。
- お客さまの投資目標や、リスクに対するお考えに合わせ、中長期的な視点で適切な資産配分（ポートフォリオ）となるようご提案します。

お約束 4 お支払いいただく諸費用についてご説明し、お客さまに満足いただけるサービスの提供に努めます

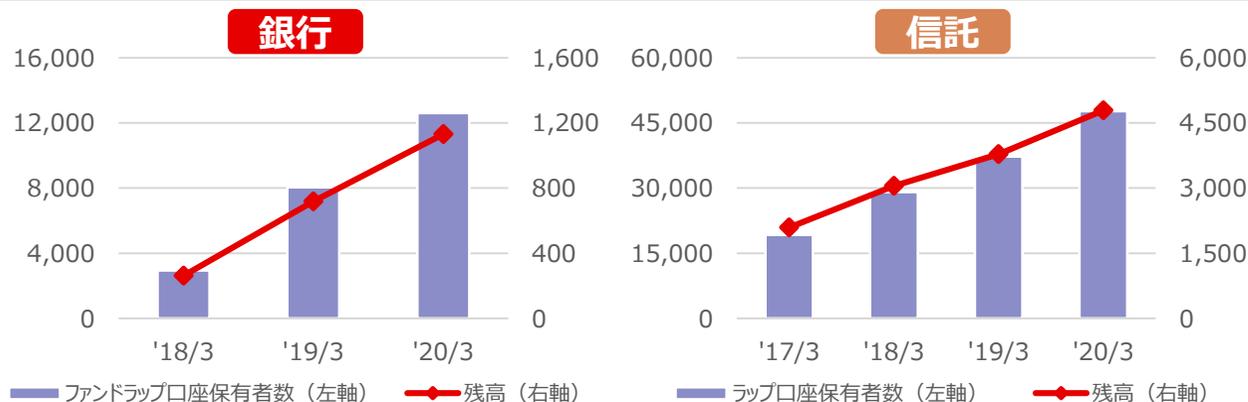
- お客さまへご提供するサービスの対価として、諸費用をお支払いいただく場合には、その内容を事前にご説明します。
- ご購入後もお客さまに寄り添い、必要に応じて適時適切な情報提供などのサポートを行います。

お約束 5 金融のプロフェッショナルとして、MUFGのグループ総合力を活かし、お客さまの期待を超えるクオリティでご提案します

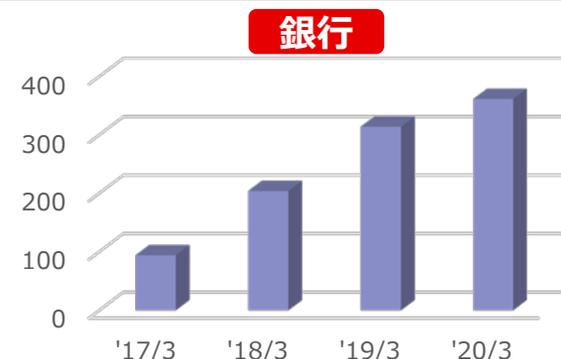
- MUFGの総合力で、お客さまの大切な資産を「ためる」「ふやす」「まもる」「つなぐ」ためのお手伝いをします。
- お客さまに良質なサービスをご提供するため、常に経済・金融知識の向上に努め、自己研鑽に取り組んでいます。

- ◆ 安定的な運用成果をご享受いただくため、ファンドラップやバランス型ファンド、複数の運用商品をお持ちいただくご提案をしております。また、お客さまの運用スタンスに応じた効率的な資産配分を意識して、コンサルティングを通じた資産運用のポートフォリオ提案を行っております。
- ◆ 時間分散・長期保有の観点では投信つみたてやつみたてNISA等をご提案しております。

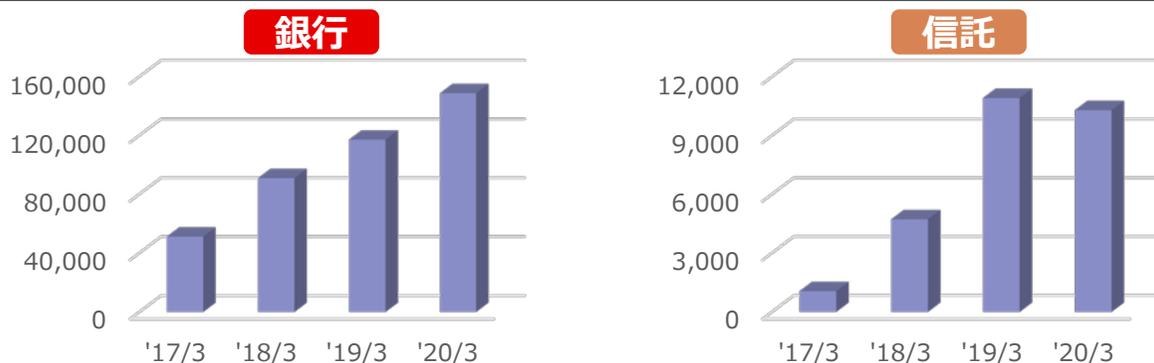
ラップ口座保有者数（人）・残高（億円）²⁰



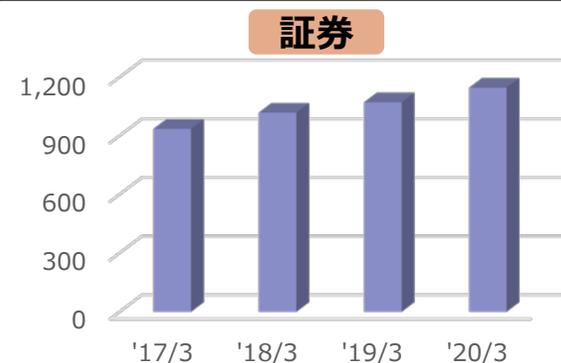
投信つみたて振替額（億円）



投信つみたて（つみたてNISAを含む）保有者数（人）



投信つみたて保有者数（人）²¹



※20. 銀行はMUFGファンドラップ、信託は資産運用口座（プライベートアカウント等）とMUFGファンドラップの合計

※21. 買付が行われた口座数

◆ 中長期保有に資するご提案に努めた結果、平均保有期間は、長期化傾向となっております。

投資信託の平均保有期間（年）²²

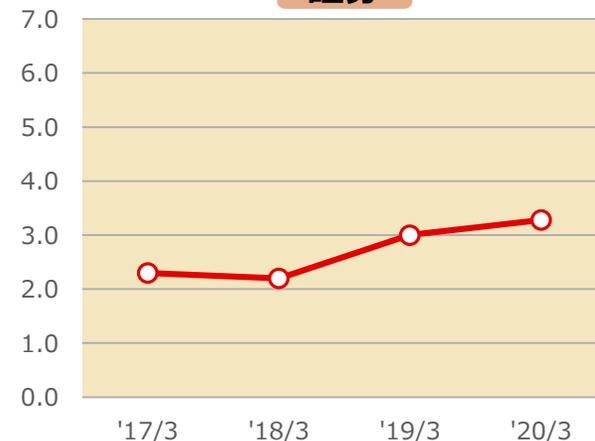
銀行



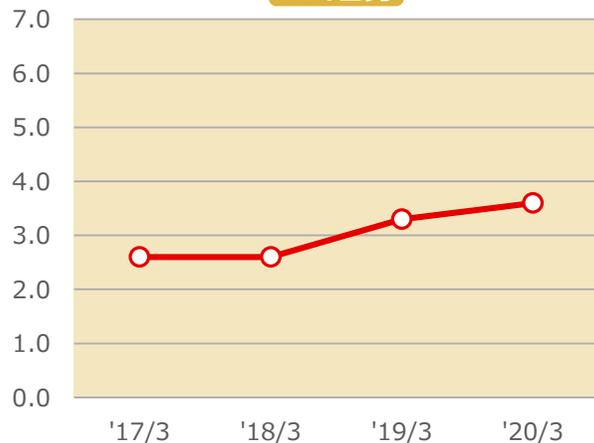
信託



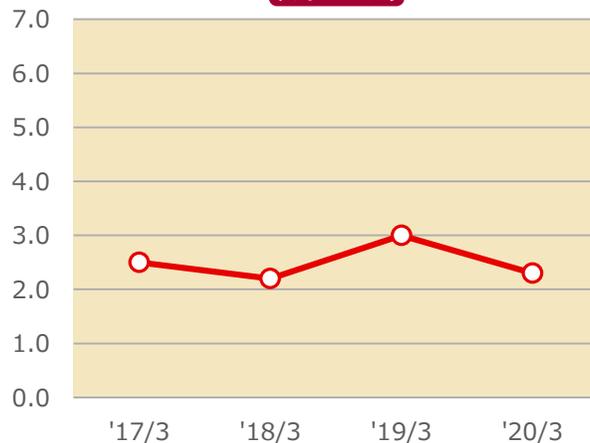
証券



PB証券



カブコム



※22. 投信平均保有残高（ファンドラップ合算）を解約・償還額の累計（ファンドラップ合算）で除したもの（それぞれ過去1年間）。なお、証券は、2015年6月以降のデータで算出

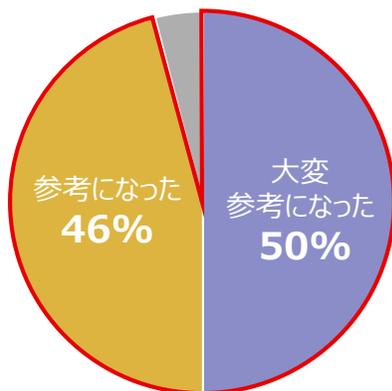
- ◆ 2018年8月に立ち上げた「MUFG資産形成研究所」では、人生100年時代をより豊かに過ごしていただくための資産形成・資産運用等に関する調査研究・情報提供を中立的な立場で行っています。
- ◆ 2019年度はアンケート調査を通じて退職世代の老後生活収支に対する認識や傾向を重点的に調査し、回答者が想定する老後生活収支シミュレーション結果等を公開。調査結果をお客さまに広く活用いただくため、シンポジウムや書籍をはじめとした様々な機会での情報を発信いたしました。

<ご参考> シンポジウム開催（2019年7月17日開催）

- ◆ 調査結果のご紹介とともに、退職世代の老後に向けて金融機関が果たす役割等を有識者とともに考える場としてシンポジウムを開催。約390名の方に参加いただきました。



【アンケート結果】



<ご参考> 書籍監修（2019年8月30日発売）

- ◆ 定年を迎える会社員を主人公とし、定年後の生活で考えておくべきライフイベント（働き方の変化、年金、資金計画等）についてマンガ・解説形式で展開する書籍を監修いたしました。



章	タイトル
第1章	老後の幸せのカギ
第2章	定年後のお金の現実
第3章	介護をどうするか
第4章	老後の家計を管理する
第5章	老後に備えた資産運用と相続・贈与

4.多様なニーズにお応えする商品ラインアップの整備

(1)多様なニーズにお応えする商品ラインアップの整備

- ・投資期間や投資経験の違いおよび市場動向等によるお客さまの多様なニーズにお応えするため、幅広い商品を取り揃えてまいります。

(2)お客さまの資産形成に資する商品選定および販売手続等の整備

- ・商品提供会社から販売会社へ支払われる手数料や系列関係にとらわれることなく、お客さまの立場で資産形成に資する商品を選定し、お客さまにふさわしい商品をご提案してまいります。

投資信託ラインアップ ^o (2020年3月末)										
カテゴリ	銀行 ²³		信託 ²⁴		証券 ²⁵		PB証券 ²⁶		カブコム ²⁷	
	取扱商品数	取扱商品比率	取扱商品数	取扱商品比率	取扱商品数	取扱商品比率	取扱商品数	取扱商品比率	取扱商品数	取扱商品比率
国内債券	6	2%	6	2%	7	1%	1	1%	34	3%
国内株式	53	15%	36	13%	120	23%	10	8%	226	19%
海外債券	98	27%	89	32%	126	25%	45	35%	263	23%
グローバル	0	0%	0	0%	0	0%	12	9%		
先進国	61	17%	57	21%	79	15%	22	17%		
ハイイールド	12	3%	10	4%	14	3%	5	4%		
エマージング	25	7%	22	8%	33	6%	6	5%		
海外株式	120	33%	47	17%	145	28%	47	36%	322	28%
グローバル	0	0%	0	0%	0	0%	17	13%		
先進国	99	27%	37	13%	115	22%	23	18%		
エマージング	21	6%	10	4%	30	6%	7	5%		
REIT	30	8%	27	10%	36	7%	8	6%	96	8%
バランス型	50	14%	64	23%	55	11%	8	6%	204	17%
その他	5	1%	9	3%	23	4%	10	8%	23	2%
合計	362	100%	278	100%	512	100%	129	100%	1,168	100%

※23. 窓販投信（インターネットバンキング専用ファンド含む）、金融商品仲介口座での取扱投信の合算。追加型投信のみ（外国籍投信、単位型投信は含まず）。通貨選択型ファンドは各コースをまとめて1ファンドとしてカウント

※24. 窓販投信（インターネットバンキング専用ファンド含む）。追加型国内投信のみ（外国籍投信、単位型・マネーボールファンドは含まず）。通貨選択型ファンドは各コースをまとめて1ファンドとしてカウント

※25. 追加型投信のみ（外国籍投信、単位型投信含まず）。通貨選択型ファンドは各コースをまとめて1ファンドとしてカウント

※26. 追加型投信のみ（外国籍投信を含み、単位型投信は含まず）。通貨選択型ファンドは各コースをまとめて1ファンドとしてカウント

※27. 追加型投信のみ（外国籍投信、単位型投信含まず）。通貨選択型ファンドは各コースをまとめず各々1ファンドとしてカウント

- ◆ 生命保険は、お客さまのニーズにお応えできるよう、ラインアップの充実に努めてまいります。
- ◆ 足元は人生100年時代に対応する介護・認知症・年金ニーズにそなえる商品等を拡充しています。

生命保険ラインアップ（2020年3月末）

銀行 **信託** **証券**

商品種類	銀行		信託		証券		
	取扱商品数	取扱商品比率	取扱商品数	取扱商品比率	取扱商品数	取扱商品比率	
一時払	円建	2	11%	10	53%	5	38%
	投資型年金	0	0%	0	0%	0	0%
	定額年金	0	0%	3	16%	1	8%
	終身	2	11%	7	37%	4	31%
	介護・医療	0	0%	0	0%		
	外貨建	16	89%	9	47%	8	62%
	投資型年金	1	6%	1	5%	1	8%
	定額年金	4	22%	2	11%	2	15%
	終身	10	56%	5	26%	5	38%
	養老	1	6%	1	5%		
合計	18	100%	19	100%	13	100%	

商品種類	取扱商品数	取扱商品比率	取扱商品数	取扱商品比率	取扱商品数	取扱商品比率	
平準払	終身保険	6	26%	2	29%	2	100%
	定期保険	2	9%	0	0%		
	医療・がん保険	10	43%	2	29%		
	学資保険	0	0%	0	0%		
	年金・養老保険	4	17%	2	29%		
	介護保険	1	4%	1	14%		
	合計	23	100%	7	100%	2	100%

- ◆ 多様な商品をお客さまがご選択いただけるよう、的確な情報提供に努めております。
- ◆ 銀行・信託では、ファンドラップやバランス型ファンドなどの安定的な商品が、証券では2019年度に取り扱いを開始したラップサービス、株式系ファンドが販売上位にランクインしております。

投資信託²⁸販売額上位10銘柄、販売額割合（2019年度）

銀行

No.	ファンド名	区分 ²⁹	毎月 分配	販売 割合
1	MUFGファンドラップ	ベーシック		22%
2	eMAXIS 日経225インデックス	ベーシック		14%
3	三菱UFJ インデックス225オープン	ベーシック		7%
4	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド (毎月分配型)	アドバンスト	○	4%
5	スマート・クオリティ・オープン (安定型)	ベーシック		3%
6	eMAXIS NYダウインデックス	ベーシック		2%
7	モルガン・スタンレーグローバル・ プレミアム株式オープン (為替ヘッジなし)	アドバンスト		2%
8	サイバーセキュリティ株式オープン (為替ヘッジなし)	アドバンスト		2%
9	eMAXIS 国内リートインデックス	ベーシック		2%
10	JPMベスト・インカム (年1回決算型)	ベーシック		2%

信託

No.	ファンド名	区分 ²⁹	毎月 分配	販売 割合
1	MUFGファンドラップ	ベーシック		39%
2	東京海上・円資産バランスファンド (年1回決算型)	ベーシック		3%
3	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド (毎月決算型)	アドバンスト	○	3%
4	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	アドバンスト	○	3%
5	東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)	ベーシック	○	3%
6	三菱UFJ リートオープン (3か月決算型)	アドバンスト		2%
7	三菱UFJ インデックス225オープン	ベーシック		2%
8	モルガン・スタンレーグローバル・プレミア ム株式オープン (為替ヘッジなし)	アドバンスト		2%
9	ニッセイJ-REITファンド (毎月決算型)	アドバンスト	○	2%
10	eMAXIS 日経225インデックス	ベーシック		2%

証券

No.	ファンド名	区分 ²⁹	毎月 分配	販売 割合
1	米国株式シグナルチェンジ戦略ファンド (為替ヘッジなし)	アドバンスト		9%
2	GRAN GOAL	ベーシック		8%
3	モルガン・スタンレーグローバル・ プレミアム株式オープン (為替ヘッジなし)	アドバンスト		6%
4	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド (毎月分配型)	アドバンスト	○	6%
5	三菱UFJ/AMPグローバル・インフラ債券ファンド <為替ヘッジなし> (毎月決算型)	アドバンスト	○	5%
6	アライアンス・バースタイン・米国成長株投信DCコース 毎月決算型 (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	アドバンスト	○	5%
7	モルガン・スタンレーグローバル・ プレミアム株式オープン (為替ヘッジあり)	アドバンスト		4%
8	米国株式シグナルチェンジ戦略ファンド (為替ヘッジあり)	アドバンスト		4%
9	東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)	ベーシック	○	3%
10	パインブリッジ・グローバル・テクノロジー・ インフラ・ファンド	アドバンスト		3%

※28. 銀行: 窓販投信 (インターネットバンキング専用ファンド含む)、ファンドラップ、金融商品仲介での取扱投信の合算

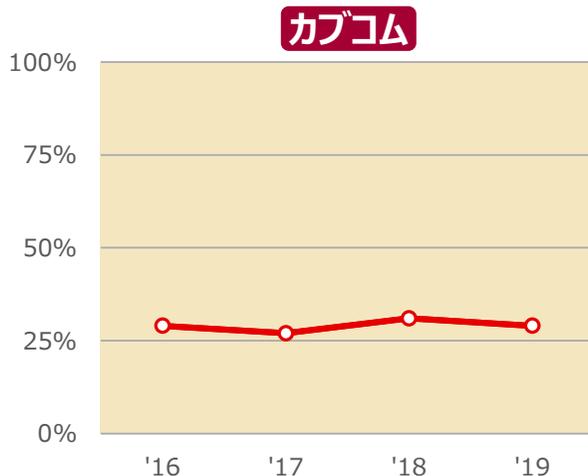
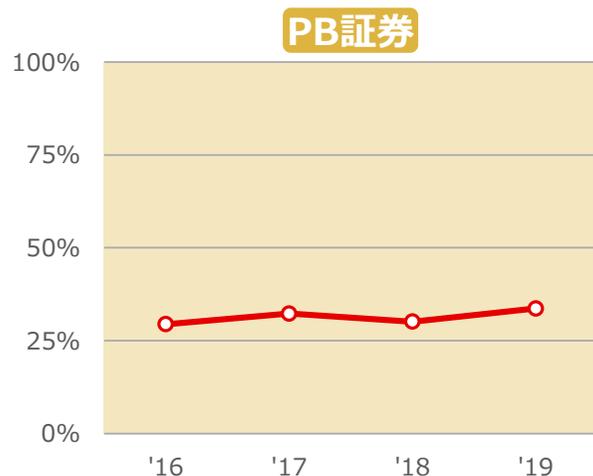
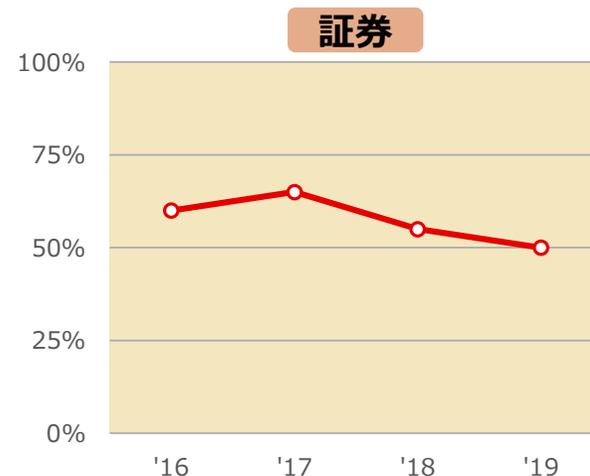
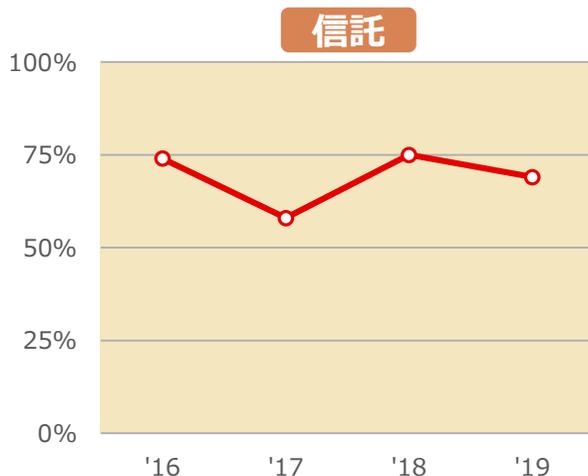
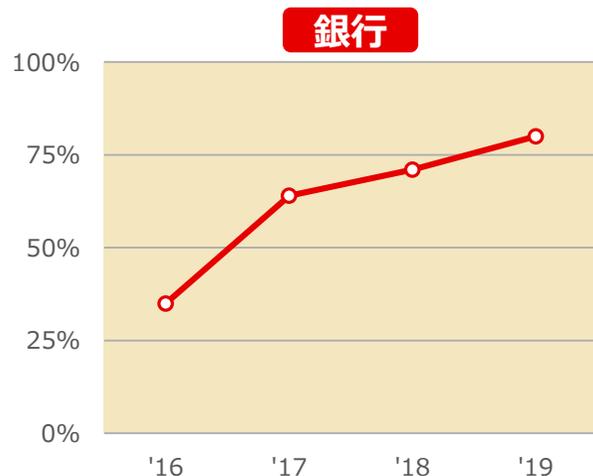
信託: 窓販投信 (インターネットバンキング専用ファンド含む)、ファンドラップの合算

証券: 公募投信 (ETF、REIT、短期金融型投信を除く)、ラップサービスの合算

※29. 「ベーシック」商品は、投資環境の変化に応じ資産配分を調整するタイプのバランス型ファンド、為替変動リスクを抑え高格付け債券で運用するファンド、インデックス運用の株式ファンドのことで、これから資産運用を始められるお客さまやポートフォリオに組入れる基礎的な商品をご希望されるお客さま向けの商品。一方、「アドバンスト」商品は特定の国や地域等に投資するアクティブ運用の商品で、独自のポートフォリオを組んで運用したいお客さまにもご満足できる幅広い投資対象となっているもの

- ◆ 足元、銀行・信託で系列運用会社商品販売額が7割前後で推移しておりますが、MUFGファンドラップやインデックス型商品などが多いお客さまにお選びいただけたことによるものです。
- ◆ 引き続き、お客さまのニーズにお応えできる最適な商品のご提供に努めてまいります。

系列運用会社商品販売額比率



5.お客さまの投資成果向上に向けた運用の高度化

(1)お客さまの投資成果向上に向けた運用の高度化

- お客さまの投資成果の向上に資するよう、既存の運用手法の改善や新たな投資機会の追求に努めるとともに、運用・管理体制の高度化を図ってまいります

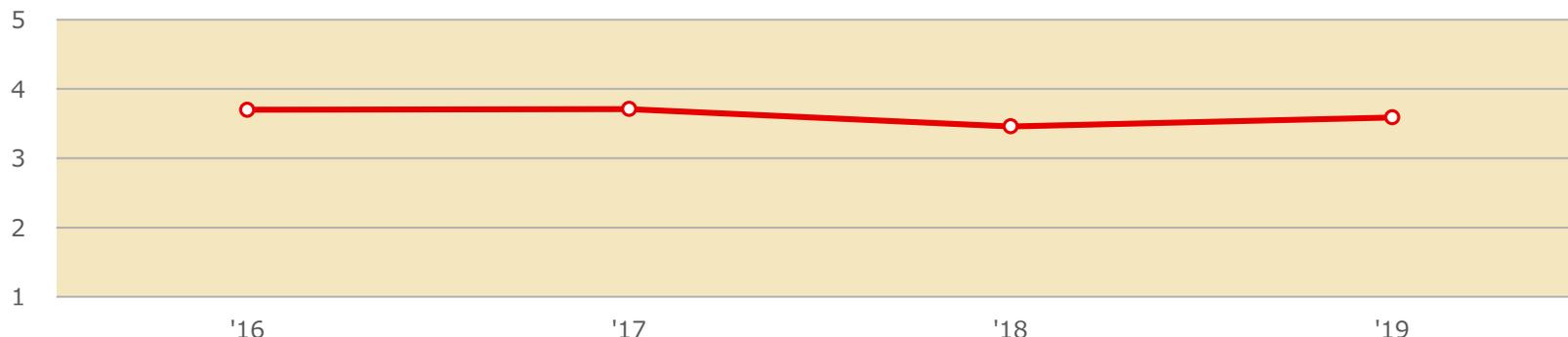
(2)運用業務における独立性・透明性の確保

- お客さまの利益のために忠実に業務を遂行してまいるとともに、運用業務における独立性・透明性の確保を目的として、運用機関としてのガバナンス態勢の一層の強化を図ってまいります
- これまでのチャイニーズ・ウォール等による徹底した利益相反管理に加え、運用機関としてのスチュワードシップ活動の実効性をさらに高めてまいります

◆ 営業体制強化の取り組みなどにより、販売会社のアンケート結果を集計したR&I社「投信会社満足度調査」（総合評価）は、高水準を維持しております。引き続き、お客さまのご期待に応えられるよう、投資成果向上に向けた運用の高度化や、商品・サービスのさらなる向上を目指してまいります。

R&I社「投信会社満足度調査」集計結果（総合評価）³⁰

MUKAM

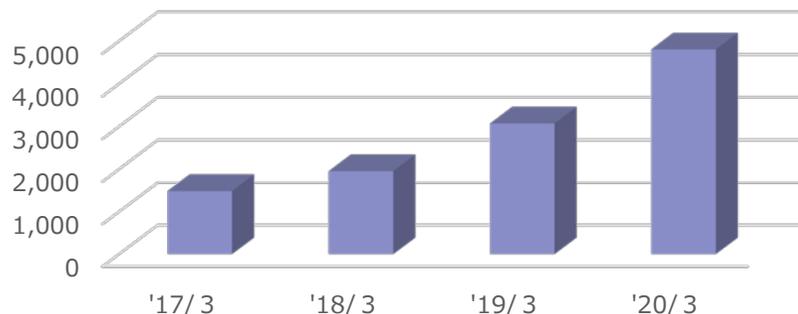


※30. 1～5の5段階（最高得点は5）で運用会社に対する満足度を採点、この獲得点数を回答数で割った平均点

- ◆お客さまの資産形成に貢献するため、「つみたてNISA」対象商品を提供し、積立投資を通じて、安定した運用パフォーマンスの提供を目指してまいります。
- ◆積立投資は、金融商品を一定金額で定期的に購入することで、資産を育てていく投資手法です。積立投資の期間が長くなるほど、1年当たりの価格変動のブレが小さくなる効果が期待されます。

「つみたてNISA」対象商品の残高
(億円) ³¹

MUKAM



「つみたてNISA」対象商品全体の
積立投資パフォーマンス³²

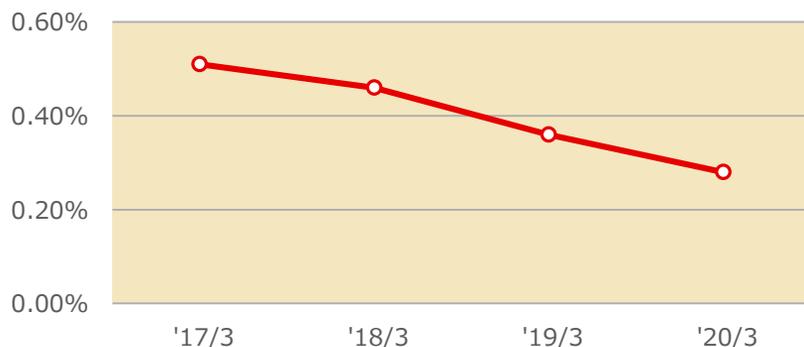
MUKAM

積立期間	1年	3年	5年	10年
トータルリターン	▲12.9%	▲10.4%	▲3.4%	32.5%
年換算	(▲12.9%)	(▲3.5%)	(▲0.7%)	(3.3%)

2020年3月末基準

<ご参考> 「つみたてNISA」対象
商品全体の信託報酬推移³³

MUKAM



- ※31. 「つみたてNISA」の対象商品は、手数料が低水準、頻繁に分配金が払われない等、長期・積立・分散投資に適した商品として法令上の要件を満たし、金融庁にて届出が受理されたファンド
- ※32. MUKAMの各「つみたてNISA」対象商品に、毎月一定額積立投資した場合のパフォーマンスを残高加重平均して算出（税金は考慮していません）。過去の実績に基づいた試算結果であり、将来の運用状況・成果を示唆・保障するものではありません
- ※33. MUKAMの各「つみたてNISA」対象商品の信託報酬率を残高加重平均して算出

6.資産運用を支える資産管理総合サービスの品質向上

(1)資産運用を支える資産管理総合サービスの品質向上

- 資産管理業務における新分野の開拓と新技術の開発に積極的に取り組み、最高品質の資産管理総合サービスをご提供してまいります。

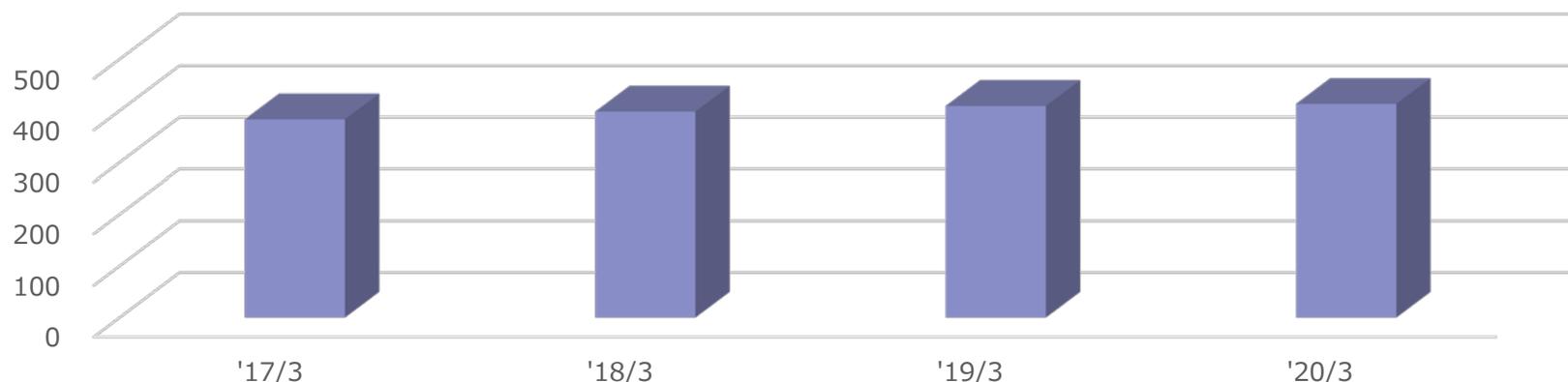
(2)資産管理に関する幅広い情報の提供

- お客様の効率的な資産運用をサポートするため、資産管理に関する情報を幅広く、かつタイムリーにご提供してまいります。

- ◆ お客様のグローバルかつ多様な投資ニーズに応えられるよう、新商品・新サービスへの取り組みを進めています。
- ◆ 先端技術を駆使した高い事務品質・生産性に加え、“Withコロナ”等の環境変化にも対応した安定したサービス提供に努めてまいります。

資産管理残高（兆円）³⁴

信託 MTBJ



※34. 年金信託、投資信託等の信託財産残高に加え、カストディ等事務委任を受けている財産の残高を含む

7.グループ総合力を活用した金融サービスの提供

グループ各社の商品・サービス、ノウハウおよびリソースを結集し、グループ総合力を最大限に発揮することで、多様化するお客さまのニーズにお応えしてまいります。
運用商品のご提供にとどまらず、次世代への資産承継も見据えながら、お客さまの資産・負債を総合的にとらえた金融サービスをご提供してまいります。

<ご参考> MUFGグループ総力をあげた、資産承継サポート

◆ 円滑な資産承継のために、お客さまの多様なニーズに対し、トータルにお応えします

【MUFGのサポート体制】

承継に対するお客さまのお考え

経営戦略

資本戦略

ライフイベント

運用方針

お客さまをとりまく環境

市場・相場動向

税制等の諸制度

お客さまの資産マネジメントに対する多様なニーズ

グループ総力を挙げたソリューション提供

- 納税資金対策
- 分割方法対策
- 相続財産対策
- 事業承継対策

三菱UFJ銀行

MUFGグループ各社

提携外部専門家

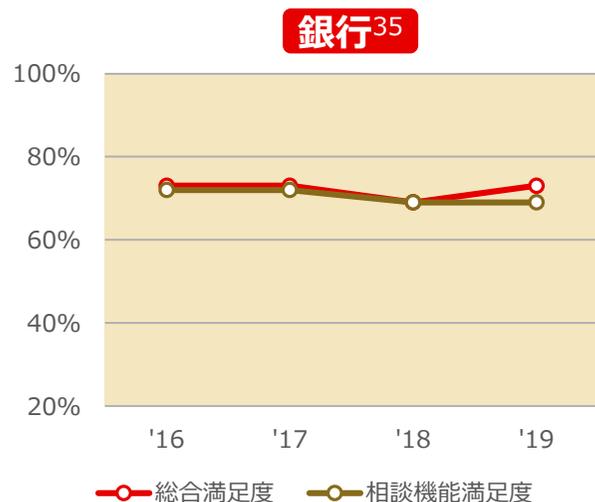
8. 快適かつ安心・安全にお取引いただける態勢の整備

店頭・コールセンター・インターネット等の多様なチャネルを整備し、お客さまの利便性向上を図ってまいります。

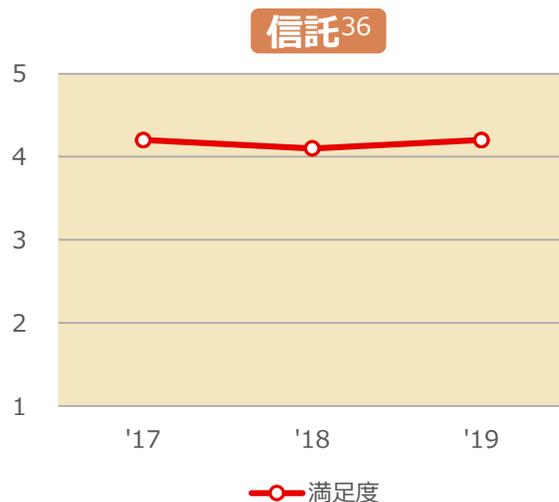
ICT（情報通信技術）を活用し、お客さまに新たな付加価値をご提供するサービス・コンサルティング手法の開発等に取り組んでまいります。

◆ お客さまの声を起点としたサービス向上を目的に、定期的に満足度調査を実施しております。お客さまからの声をサービスの更なる改善に反映させてまいります。

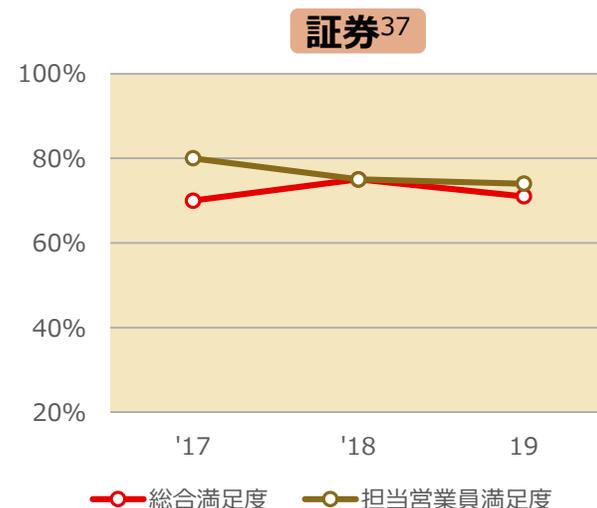
満足度調査



※35. 調査概要／対象者：無作為に抽出した個人のお客さま（郵送方式送付数：約10,000名／回答数：約3,000名）
 総合満足度：当行との様々な取引を総合的に見て「満足」「どちらかといえば満足」と答えたお客さまの割合
 相談機能満足度：資産運用、ライフプラン、ローンの相談・取引について「満足」「どちらかといえば満足」と答えたお客さまの割合



※36. 調査概要／対象者：直近でお取引をいただいたお客さまから抽出した個人のお客さま（郵送方式送付数：約15,700名／回答数：約6,800名）
 満足度：当社との様々な取引から、お客さまが担当者を総合的に判断した満足度（「満足している」～「不満である」の5段階）の平均値



※37. 調査概要／対象者：30歳以上、投資性金融資産残高1,000万円以上の個人のお客さまを対象としたインターネット調査（回答数488件）
 総合満足度：当社との様々な取引を総合的に見て「満足」「どちらかといえば満足」と答えたお客さまの割合
 担当営業員満足度：担当営業員の対応について「満足」「どちらかといえば満足」と答えたお客さまの割合

9.プロフェッショナリズムの発揮

高度化かつ多様化するお客さまのニーズに対応し、お客さまと末永い信頼関係を築くため、プロフェッショナル人材の育成および専門性のさらなる向上に継続的に取り組んでまいります。

<ご参考> グループ横断での人材育成への取組み

- ◆ プロフェッショナル人材であるシニアウェルスアドバイザーの育成に向け、グループ横断で専門知識習得を学ぶ機会を提供するWM*ジョブローテーションを実施

* WM = ウェルスマネジメント

- ◆ 高度な実践力、知識、意欲・ポテンシャルを有し、多様なお客さまニーズに対応できるプロフェッショナル人材に「WM認定」を付与（MUFG共通制度）

WMジョブローテーションプログラム

Senior Wealth Advisor

お客さまの多様なニーズ
に対して高度な
ソリューションを提供

Wealth Management Job Rotation

ウェルス
マネジメント
専門部署

海外
プライベート
バンク

不動産
専門部署

事業承継
専門部署

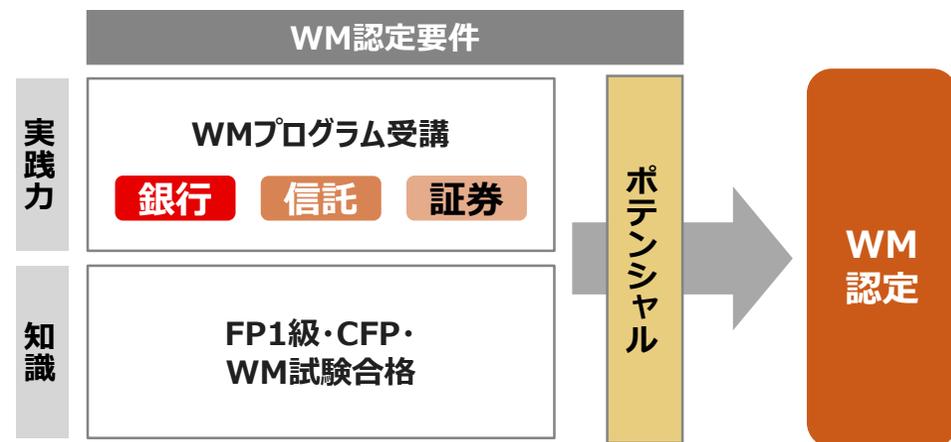
銀行

信託

証券

WM認定制度導入

<WM認定の流れ>



<WM認定に求められる資質>

実践力	高度かつ多様なお客さまニーズに対応できる総合的かつ、専門性の高い実践力
知識	MUFGのソリューションを活用し、バリューチェーンを構築できる実践的な知識
ポテンシャル	お客さまの課題解決に資するWMビジネスに関する継続的な知識習得への意欲および、担当者としてのポテンシャル

※当資料におけるMUKAMの「ファンドアワード受賞本数」

- ・「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。
- ・「リフィニティブ・リップper・ファンド・アワード」は毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。選定に際しては、「Lipper Leader Rating（リップper・リーダー・レーティング）システム」の中の「コンシスタント・リターン（収益一貫性）」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップper・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperalpha.refinitiv.com/lipper/をご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。
- ・Morningstar Awardは過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスター株式会社が信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc.に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は、国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。